

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第7期）策定  
のためのアンケート調査報告書（中間報告書） 3

3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

※上記以外は別途作成

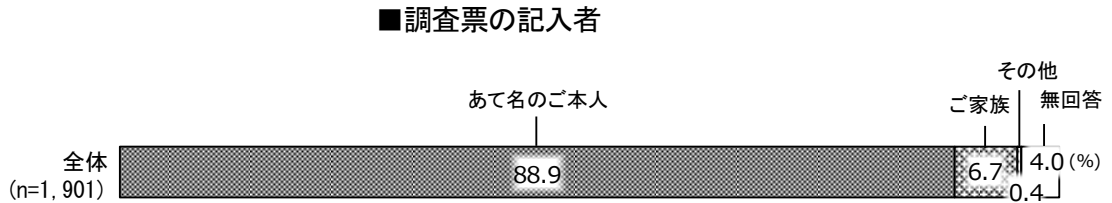


### 3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

#### 1 調査票記入にあたって

##### (1) 調査票の記入者

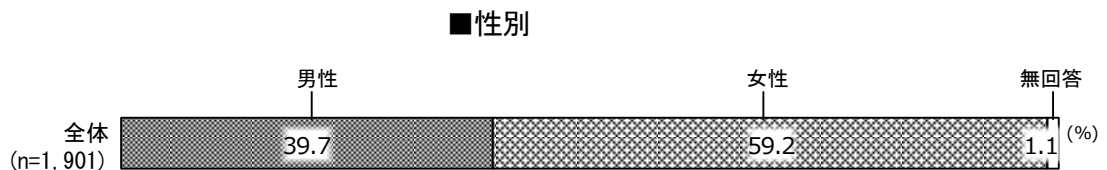
調査票の記入者は、「あて名のご本人」が88.9%、「ご家族」が6.7%となっている。



#### 2 基本属性

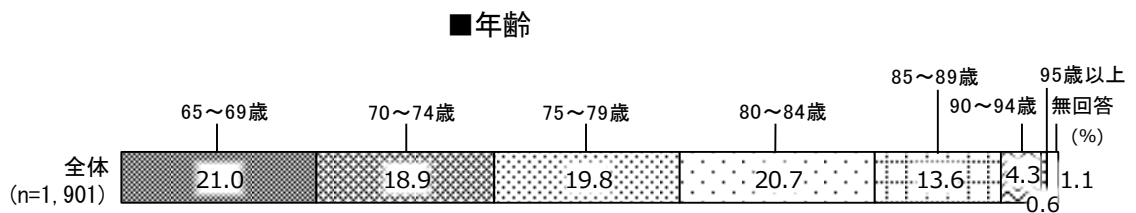
##### (1) 性別 (F 1)

性別は、「男性」が39.7%、「女性」が59.2%となっている。



##### (2) 年齢 (F 2)

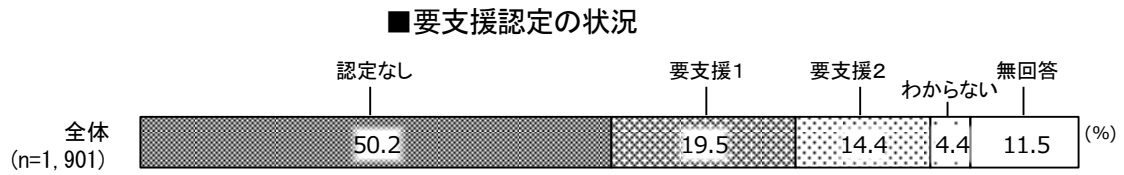
年齢は、「65～69歳」(21.0%)が最も多く、「80～84歳」(20.7%)、「75～79歳」(19.8%)、「70～74歳」(18.9%)、「85～89歳」(13.6%)、「90～94歳」(4.3%)、「95歳以上」(0.6%)と続いている。



### 3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

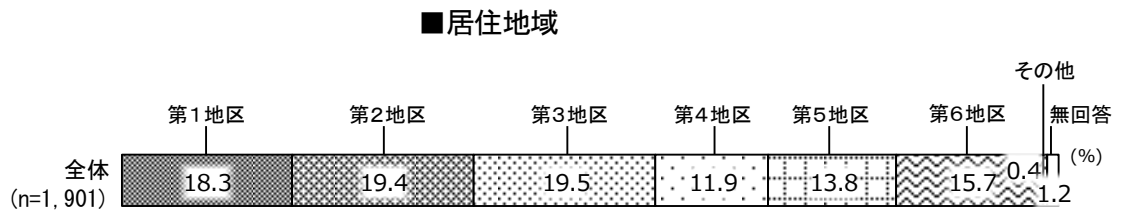
#### (3) 要支援認定の状況 (F3)

要支援認定の状況は、「認定なし」が50.2%、「要支援1」が19.5%、「要支援2」が14.4%となっている。



#### (4) 居住地域 (F4)

居住地域は、「第3地区」(19.5%)、「第2地区」(19.4%)が多く、「第1地区」(18.3%)、「第6地区」(15.7%)、「第5地区」(13.8%)、「第4地区」(11.9%)、「その他」(0.4%)となっている。



### 3 家族や生活状況について

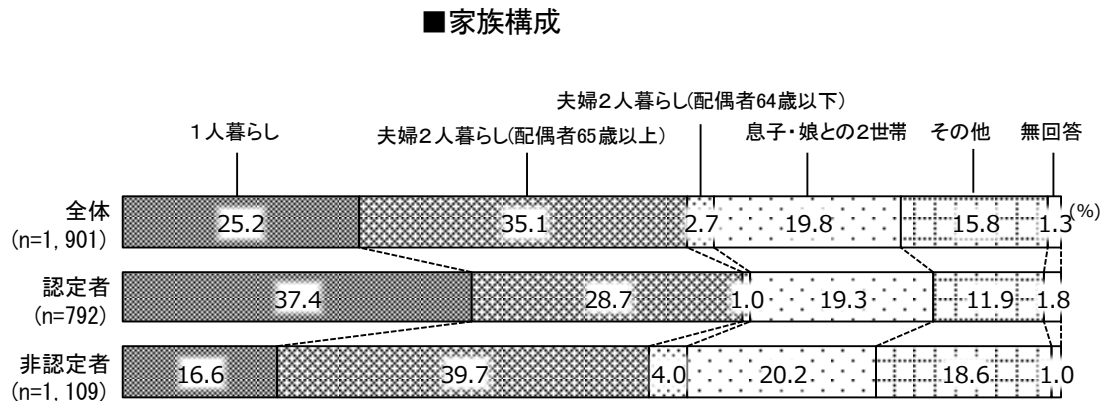
#### (1) 家族構成 (問1)

家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(35.1%)が最も多く、「1人暮らし」(25.2%)、「息子・娘との2世帯」(19.8%)、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」(2.7%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「1人暮らし」(37.4%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(39.7%)が認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「1人暮らし」(30.4%)と「息子・娘との2世帯」(21.9%)が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(38.1%)と「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」(5.9%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第6地区は「1人暮らし」(19.5%)が全体に比べ少なく、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(40.9%)が全体に比べ多くなっている。



		(%)					
		1人暮らし	以上(配偶者65歳以上)	以下(配偶者64歳以下)	世帯(息子・娘との2)	その他	無回答
全体(n=1,901)		25.2	35.1	2.7	19.8	15.8	1.3
年齢別	75歳以上(n=1,122)	30.4	33.2	0.6	21.9	12.7	1.1
	65～74歳(n=758)	17.8	38.1	5.9	17.2	20.7	0.3
地区別	第1地区(n=347)	23.9	36.3	3.5	19.9	15.9	0.6
	第2地区(n=368)	25.8	33.4	2.2	18.5	19.3	0.8
	第3地区(n=370)	27.0	34.1	2.2	18.6	17.3	0.8
	第4地区(n=226)	27.9	32.3	3.1	21.7	14.6	0.4
	第5地区(n=263)	27.8	33.1	3.4	20.9	12.9	1.9
	第6地区(n=298)	19.5	40.9	2.7	22.1	14.1	0.7

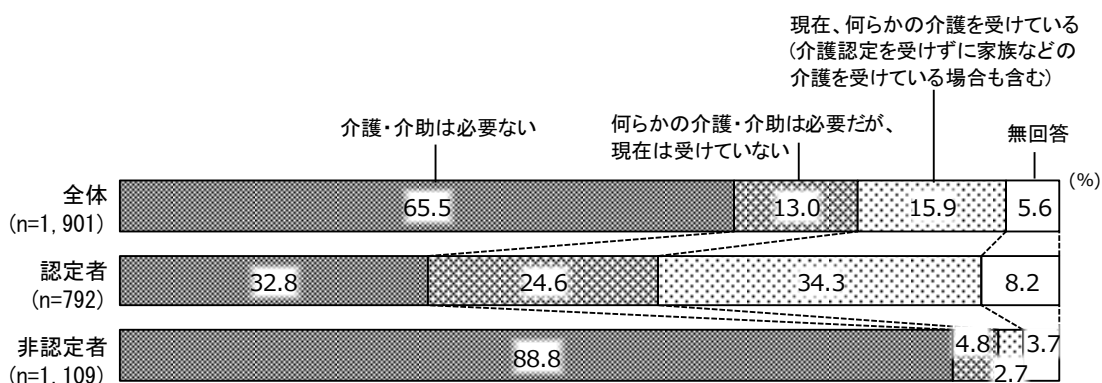
(2) 介護・介助の状況 (問2)

介護・介助の状況は、「介護・介助は必要ない」(65.5%)が最も多く、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」(15.9%)、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(13.0%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(24.6%)、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」(34.3%)が認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(18.2%)と「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」(22.4%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■介護・介助の状況

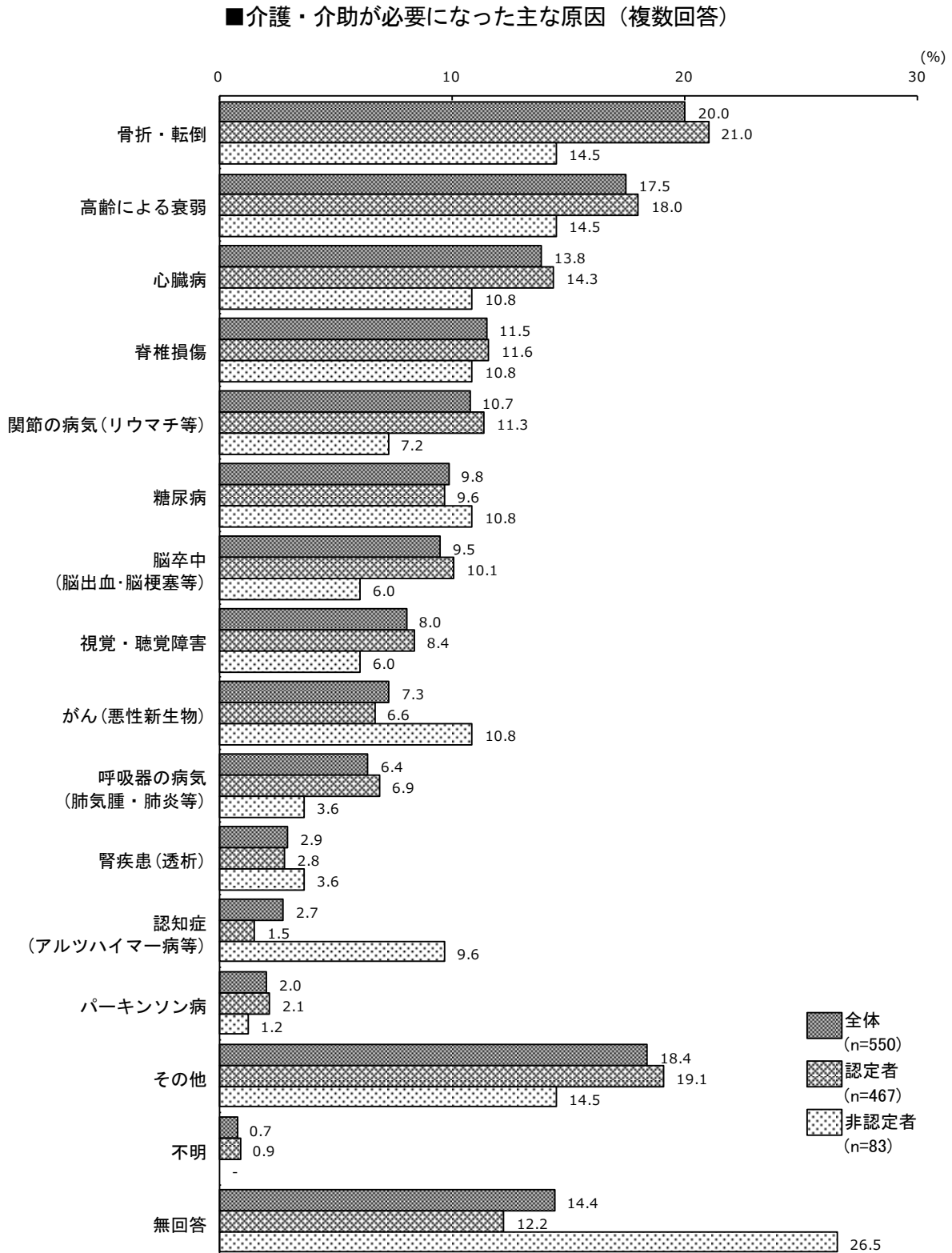


		介護・介助は必要ない (%)	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない (%)	現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) (%)	無回答 (%)
全体 (n=1,901)		65.5	13.0	15.9	5.6
年齢別	75歳以上 (n=1,122)	52.2	18.2	22.4	7.2
	65～74歳 (n=758)	86.1	5.5	6.5	1.8

(3) 介護・介助が必要になった主な原因 (問2-1)

「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」と回答した人に介護・介助が必要になった主な原因を聞いたところ、「骨折・転倒」(20.0%)が最も多く、「高齢による衰弱」(17.5%)、「心臓病」(13.8%)と続いている。

認定状況別にみると、非認定者は「認知症(アルツハイマー病等)」(9.6%)が認定者に比べ多くなっている。



### 3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

性別にみると、男性は「心臓病」(19.0%)、「糖尿病」(15.9%)、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(15.9%)、「呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)」(11.1%)、「腎疾患(透析)」(5.3%)、「パーキンソン病」(3.7%)が女性に比べ多く、女性は「骨折・転倒」(25.6%)、「関節の病気(リウマチ等)」(13.9%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「骨折・転倒」(21.8%)と「高齢による衰弱」(20.7%)が65～74歳に比べ多くなっている。

(%)

	骨折・転倒	高齢による衰弱	心臓病	脊椎損傷	手等)	関節の病気(リウマチ)	糖尿病	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	視覚・聴覚障害	がん(悪性新生物)	腫・肺炎等)	呼吸器の病気(肺気腫)	腎疾患(透析)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	その他	不明	無回答
全体(n=550)	20.0	17.5	13.8	11.5	10.7	9.8	9.5	8.0	7.3	6.4	2.9	2.7	2.0	18.4	0.7	14.4		
性別	男性(n=189)	9.5	17.5	19.0	14.8	4.8	15.9	9.0	9.5	11.1	5.3	3.7	3.7	15.9	0.5	9.0		
	女性(n=359)	25.6	17.5	11.1	9.7	13.9	6.7	6.1	7.5	6.1	3.9	1.7	2.2	1.1	19.8	0.8	16.7	
年齢別	75歳以上(n=455)	21.8	20.7	14.9	11.6	10.3	9.5	9.0	8.8	6.8	6.4	2.4	2.9	2.2	18.2	0.9	13.4	
	65～74歳(n=91)	12.1	1.1	8.8	11.0	13.2	9.9	11.0	4.4	9.9	6.6	5.5	2.2	1.1	19.8	-	18.7	



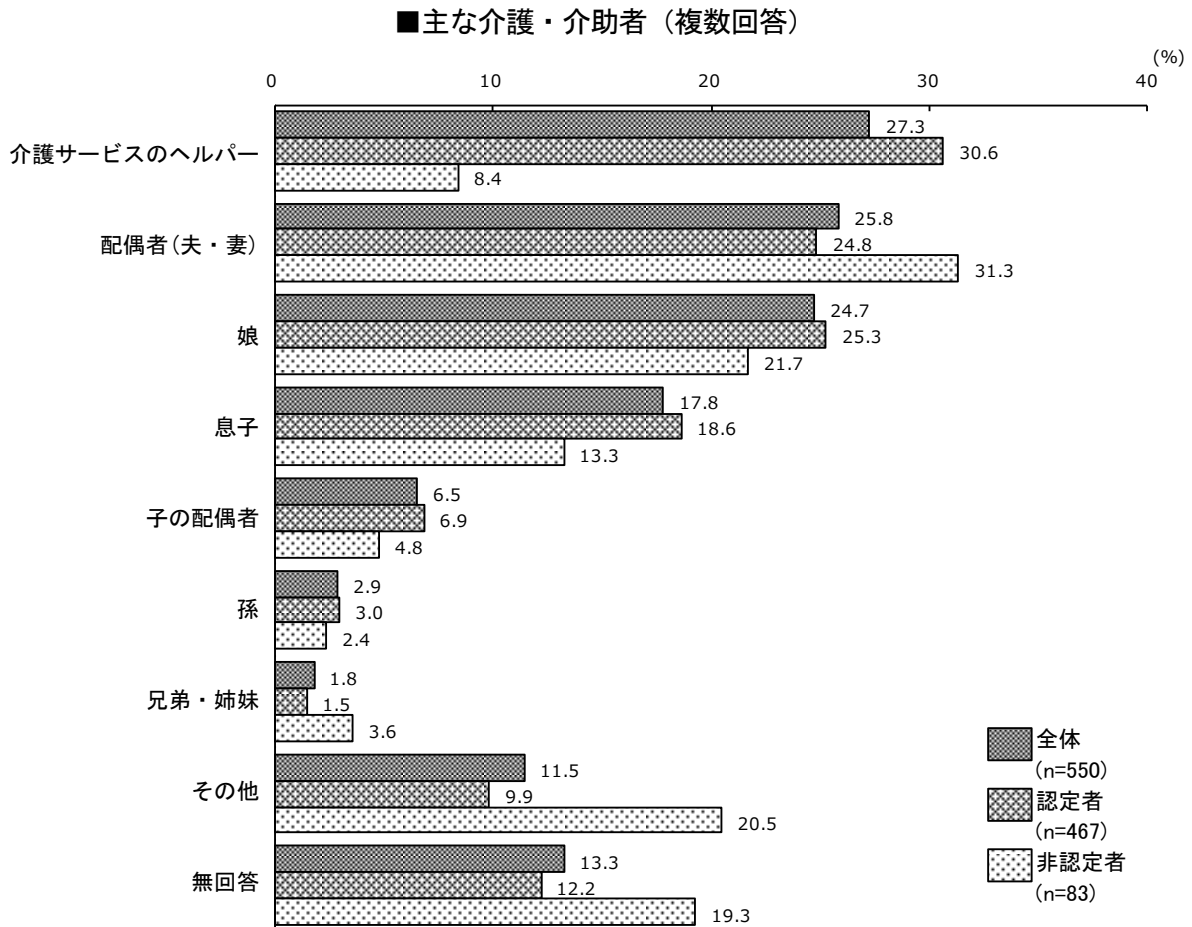
(4) 主な介護・介助者 (問2-2)

「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」と回答した人に主な介護・介助者を聞いたところ、「介護サービスのヘルパー」(27.3%)が最も多く、「配偶者(夫・妻)」(25.8%)、「娘」(24.7%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「介護サービスのヘルパー」(30.6%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「配偶者(夫・妻)」(41.3%)が女性に比べ多く、女性は「娘」(30.4%)、「息子」(21.2%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「介護サービスのヘルパー」(28.8%)、「娘」(26.2%)、「子の配偶者」(7.7%)、「孫」(3.3%)が65~74歳に比べ多く、65~74歳は「配偶者(夫・妻)」(31.9%)が75歳以上に比べ多くなっている。

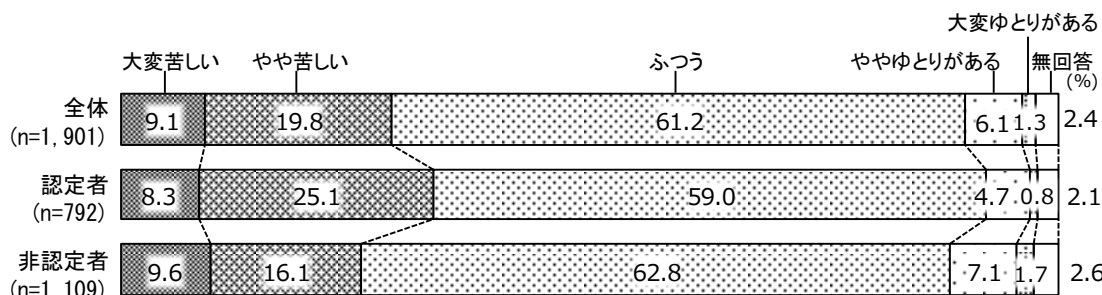


		の介護ヘルパー	妻配偶者(夫・妻)	娘	息子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体(n=550)		27.3	25.8	24.7	17.8	6.5	2.9	1.8	11.5	13.3
性別	男性(n=189)	23.8	41.3	13.8	11.1	4.8	1.1	2.1	13.2	10.1
	女性(n=359)	29.2	17.3	30.4	21.2	7.2	3.9	1.7	10.6	15.0
年齢別	75歳以上(n=455)	28.8	24.4	26.2	18.0	7.7	3.3	1.3	11.0	12.1
	65~74歳(n=91)	19.8	31.9	16.5	15.4	-	1.1	4.4	14.3	19.8

(5) 経済的にみた暮らしの状況 (問3)

経済的にみた暮らしの状況は、「ふつう」(61.2%)が最も多く、「やや苦しい」(19.8%)、「大変苦しい」(9.1%)と続いている。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”は28.9%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”は7.4%となっている。認定状況別にみると、認定者は“苦しい”(33.4%)が非認定者に比べ多くなっている。

■経済的にみた暮らしの状況



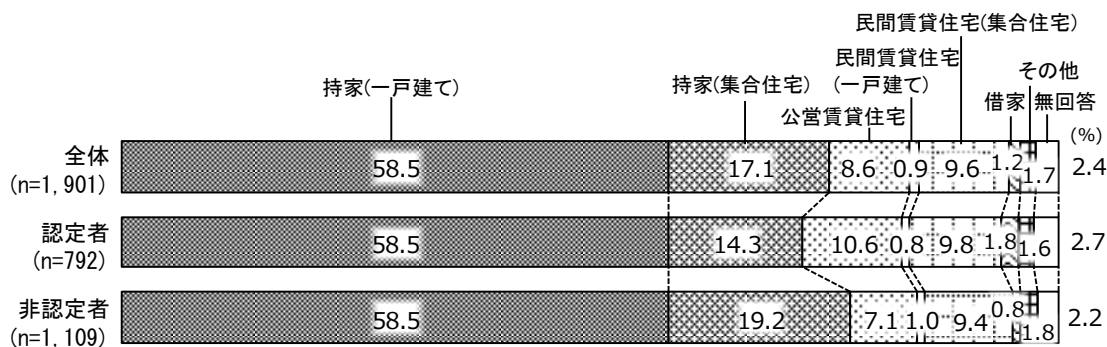
(6) 住まい (問4)

住まいは、「持家(一戸建て)」(58.5%)が最も多く、「持家(集合住宅)」(17.1%)、「民間賃貸住宅(集合住宅)」(9.6%)と続いている。

年齢別にみると、75歳以上は「持家(一戸建て)」(63.1%)と「公営賃貸住宅」(10.2%)が65~74歳に比べ多く、65~74歳は「持家(集合住宅)」(23.7%)と「民間賃貸住宅(集合住宅)」(12.1%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第1地区と第5地区と第6地区は「持家(一戸建て)」(順に66.6%、66.2%、66.1%)、第2地区は「持家(集合住宅)」(23.9%)、第3地区と第4地区は「公営賃貸住宅」(順に15.7%、19.5%)が全体に比べ多くなっている。

■住まい



(%)

		建一持 て一 家 一 戸	住一持 宅集 家 一 合	貸公 住 営 宅 賃	建一貸 民 住 間 一 戸 賃	住一貸 民 宅集 住 間 一 合 賃	借 家	そ の 他	無 回 答
全体(n=1,901)		58.5	17.1	8.6	0.9	9.6	1.2	1.7	2.4
年齢別	75歳以上(n=1,122)	63.1	12.9	10.2	0.6	7.8	1.5	1.6	2.2
	65~74歳(n=758)	52.6	23.7	6.1	1.3	12.1	0.8	2.0	1.3
地区別	第1地区(n=347)	66.6	14.1	3.7	0.6	9.8	0.9	2.0	2.3
	第2地区(n=368)	54.9	23.9	4.3	1.4	10.9	1.6	1.4	1.6
	第3地区(n=370)	54.6	16.5	15.7	0.8	8.1	0.8	2.2	1.4
	第4地区(n=226)	43.4	16.8	19.5	0.4	12.4	2.2	1.8	3.5
	第5地区(n=263)	66.2	13.3	9.1	-	7.6	1.1	1.5	1.1
	第6地区(n=298)	66.1	16.8	1.7	2.0	9.4	1.0	1.3	1.7

## 4 からだを動かすことについて

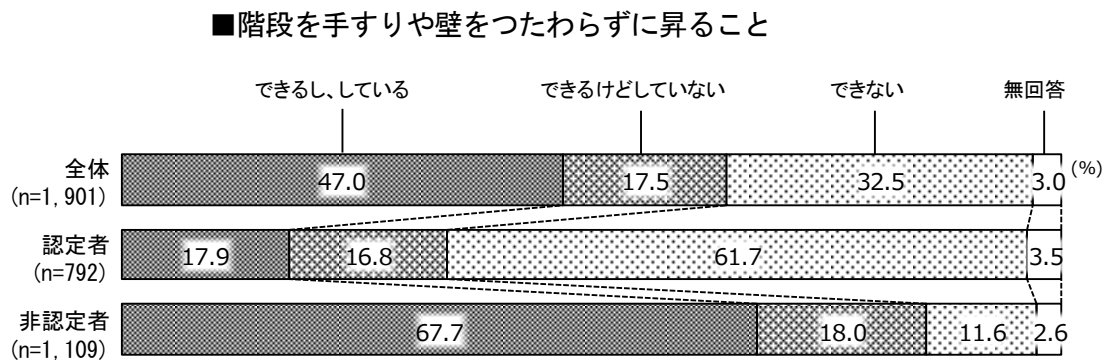
### (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること (問5)

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることは、「できるし、している」(47.0%)が最も多く、「できない」(32.5%)、「できるけどしていない」(17.5%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「できない」(61.7%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は「できない」(39.1%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できるけどしていない」(19.3%)、「できない」(45.5%)が65～74歳に比べ多くなっている。



(%)

		いしで る、き する て	など いし てる いけ	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		47.0	17.5	32.5	3.0
性別	男性(n=754)	54.4	19.2	22.9	3.4
	女性(n=1,126)	42.1	16.3	39.1	2.6
年齢別	75歳以上(n=1,122)	31.7	19.3	45.5	3.5
	65～74歳(n=758)	69.9	14.8	13.1	2.2

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること (問6)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることは、「できるし、している」(63.1%)が最も多く、「できない」(21.7%)、「できるけどしていない」(11.8%)と続いている。

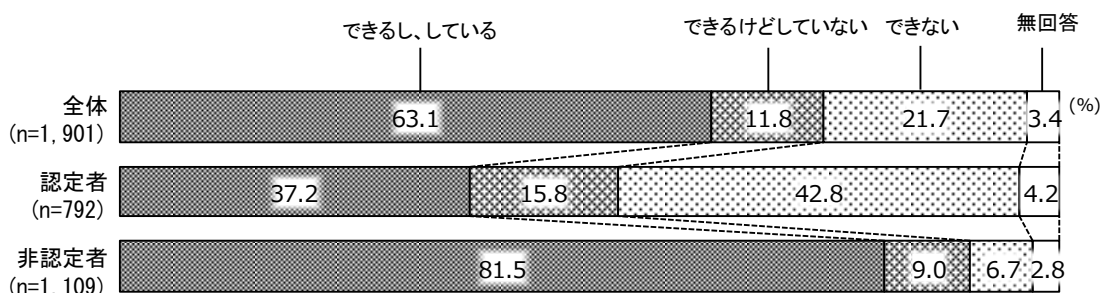
認定状況別にみると、認定者は「できるけどしていない」(15.8%)、「できない」(42.8%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は「できない」(26.6%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できるけどしていない」(14.7%)、「できない」(30.7%)が65～74歳に比べ多くなっている。

地区別にみると、第5地区は「できるし、している」(56.7%)が全体に比べ少なくなっている。

■椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること



		いしで る、き しる て	など いし き てる いけ	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		63.1	11.8	21.7	3.4
性別	男性(n=754)	69.6	12.2	14.6	3.6
	女性(n=1,126)	58.5	11.6	26.6	3.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	50.6	14.7	30.7	3.9
	65～74歳(n=758)	81.5	7.8	8.4	2.2
地区別	第1地区(n=347)	62.0	9.8	25.1	3.2
	第2地区(n=368)	66.3	10.6	20.1	3.0
	第3地区(n=370)	64.6	11.9	19.5	4.1
	第4地区(n=226)	59.3	13.7	23.5	3.5
	第5地区(n=263)	56.7	13.7	25.5	4.2
	第6地区(n=298)	66.8	12.8	18.1	2.3

(3) 15分位続けて歩くこと (問7)

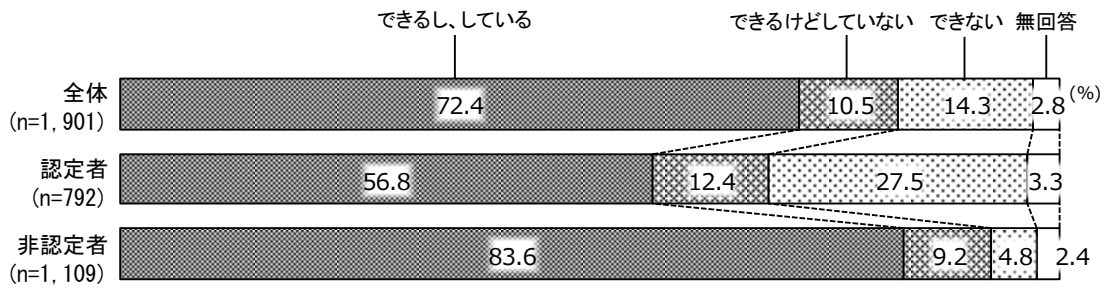
15分位続けて歩くことは、「できるし、している」(72.4%)が最も多く、「できない」(14.3%)、「できるけどしていない」(10.5%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「できない」(27.5%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は「できない」(16.0%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できるけどしていない」(12.4%)、「できない」(20.3%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■15分位続けて歩くこと



		(%)			
		いしで る、き しる て	など で いし き てる い け	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		72.4	10.5	14.3	2.8
性別	男性(n=754)	73.6	11.1	11.8	3.4
	女性(n=1,126)	71.5	10.2	16.0	2.3
年齢別	75歳以上(n=1,122)	64.1	12.4	20.3	3.2
	65～74歳(n=758)	84.8	7.7	5.4	2.1

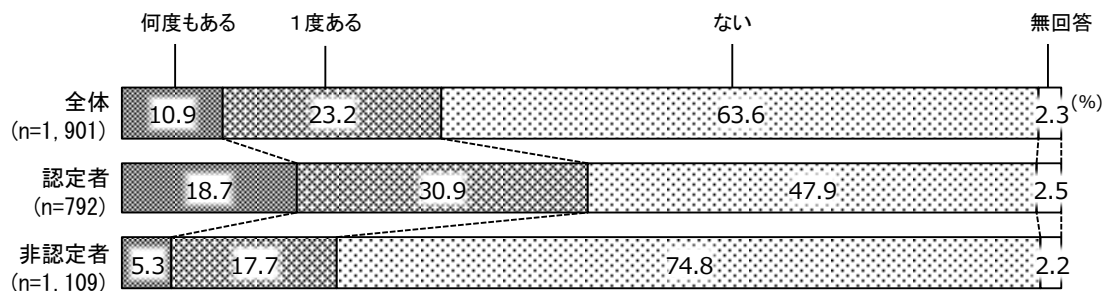
(4) 過去1年間に転んだ経験 (問8)

過去1年間に転んだ経験は、「ない」(63.6%)が最も多く、「1度ある」(23.2%)、「何度もある」(10.9%)と続いている。「何度もある」「1度ある」を合わせた“転倒リスクのある高齢者”は34.1%となっている。

認定状況別にみると、認定者は“転倒リスクのある高齢者”(49.6%)が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は“転倒リスクのある高齢者”(41.8%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■過去1年間に転んだ経験



		(%)			
		あ 何 度 も	る 1 度 あ	な い	無 回 答
全体(n=1,901)		10.9	23.2	63.6	2.3
性別	男性(n=754)	10.5	21.6	64.9	3.1
	女性(n=1,126)	11.2	24.2	63.0	1.7
年齢別	75歳以上(n=1,122)	14.1	27.7	55.7	2.5
	65～74歳(n=758)	6.1	16.5	75.7	1.7
地区別	第1地区(n=347)	11.2	21.3	65.1	2.3
	第2地区(n=368)	12.5	23.6	62.2	1.6
	第3地区(n=370)	10.5	26.2	60.5	2.7
	第4地区(n=226)	10.2	23.0	64.6	2.2
	第5地区(n=263)	9.5	25.9	62.0	2.7
	第6地区(n=298)	10.7	18.5	68.5	2.3

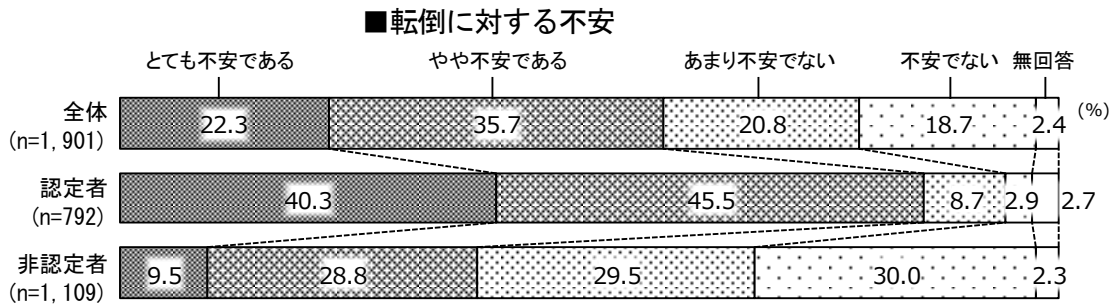
(5) 転倒に対する不安 (問9)

転倒に対する不安は、「やや不安である」(35.7%)が最も多く、「とても不安である」(22.3%)、「あまり不安でない」(20.8%)、「不安でない」(18.7%)と続いている。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”は58.0%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”は39.5%となっている。

認定状況別にみると、認定者は“不安である”(85.8%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は“不安である”(66.0%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は“不安である”(71.4%)が65～74歳に比べ多くなっている。



(%)

		とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全体(n=1,901)		22.3	35.7	20.8	18.7	2.4
性別	男性(n=754)	12.7	34.0	23.5	26.9	2.9
	女性(n=1,126)	29.0	37.0	18.9	13.1	2.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	29.9	41.5	16.0	9.5	2.9
	65～74歳(n=758)	11.2	27.0	27.8	32.3	1.6

(6) “運動器機能の低下している高齢者” (問5～問9)

問5～問9の結果から、“運動器機能の低下している高齢者”は全体で27.6%であるといえる。認定状況別にみると、認定者は“運動器機能の低下している高齢者”(54.3%)が非認定者に比べて多くなっている。

性別にみると、女性は“運動器機能の低下している高齢者”(32.4%)が男性に比べて多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は“運動器機能の低下している高齢者”(39.4%)が65～74歳に比べて多くなっている。

■ “運動器機能の低下している高齢者”

		(%)		
		いの運 る低動 高下器 齢し機 者て能	者いの運 な低動 い下器 高し機 齢て能	無 回 答
全体(n=1,901)		27.6	70.7	1.7
認定状況別	認定者(n=792)	54.3	43.8	1.9
	非認定者(n=1,109)	8.5	89.9	1.6
性別	男性(n=754)	20.6	76.9	2.5
	女性(n=1,126)	32.4	66.4	1.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	39.4	58.7	1.9
	65～74歳(n=758)	10.2	88.4	1.5
地区別	第1地区(n=347)	28.8	69.5	1.7
	第2地区(n=368)	25.8	72.8	1.4
	第3地区(n=370)	27.3	70.5	2.2
	第4地区(n=226)	29.2	68.6	2.2
	第5地区(n=263)	30.4	67.3	2.3
	第6地区(n=298)	24.5	74.8	0.7

※ “運動器機能の低下している高齢者”：問5～問9の設問において、3問以上、次の選択肢を回答した人

問番号	設問内容	選択肢
問5	階段を手すりや壁をつたわずに昇ること	「できない」
問6	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること	「できない」
問7	15分位続けて歩くこと	「できない」
問8	過去1年間の転んだ経験	「何度もある」「1度ある」
問9	転倒に対する不安	「とても不安である」「やや不安である」

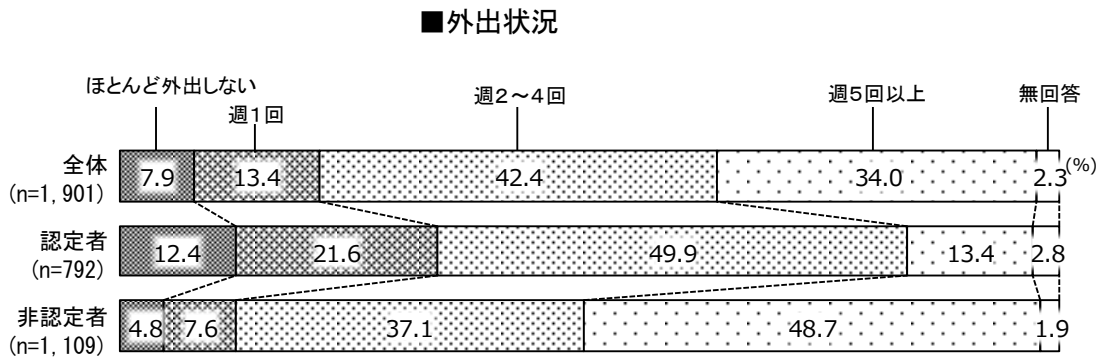


(7) 外出状況 (問10)

外出状況は、「週2～4回」(42.4%)が最も多く、「週5回以上」(34.0%)、「週1回」(13.4%)、「ほとんど外出しない」(7.9%)と続いている。「ほとんど外出しない」「週1回」を合わせた“閉じこもり傾向のある高齢者”は21.3%となっている。

認定状況別にみると、認定者は“閉じこもり傾向のある高齢者”(34.0%)が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は“閉じこもり傾向のある高齢者”(28.3%)が65～74歳に比べ多くなっている。



(%)

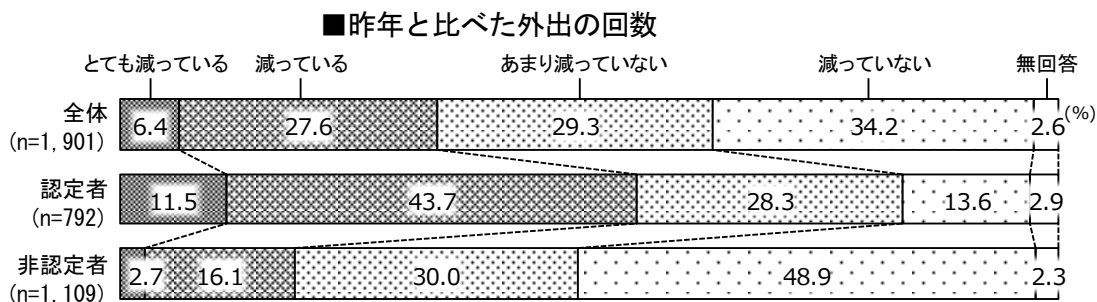
		ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全体(n=1,901)		7.9	13.4	42.4	34.0	2.3
性別	男性(n=754)	6.8	10.6	37.7	42.0	2.9
	女性(n=1,126)	8.7	15.0	45.9	28.6	1.8
年齢別	75歳以上(n=1,122)	11.1	17.2	46.4	22.6	2.6
	65～74歳(n=758)	3.2	7.4	36.9	50.8	1.7
地区別	第1地区(n=347)	9.2	16.4	41.5	30.5	2.3
	第2地区(n=368)	6.0	13.6	45.1	32.9	2.4
	第3地区(n=370)	8.1	12.2	43.8	33.5	2.4
	第4地区(n=226)	8.8	11.9	42.0	34.1	3.1
	第5地区(n=263)	8.4	14.1	36.5	38.4	2.7
	第6地区(n=298)	7.4	10.7	45.0	36.2	0.7

(8) 昨年と比べた外出の回数 (問 11)

昨年と比べた外出の回数は、「減っていない」(34.2%)が最も多く、「あまり減っていない」(29.3%)、「減っている」(27.6%)、「とても減っている」(6.4%)と続いている。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”は34.0%、「減っていない」「あまり減っていない」を合わせた“減っていない”は63.5%となっている。

認定状況別にみると、認定者は“減っている” (55.2%) が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は“減っている” (44.6%) が65～74歳に比べ多くなっている。



(%)

		とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全体(n=1,901)		6.4	27.6	29.3	34.2	2.6
年齢別	75歳以上(n=1,122)	8.6	36.0	30.1	22.6	2.7
	65～74歳(n=758)	3.2	14.9	28.2	51.5	2.2

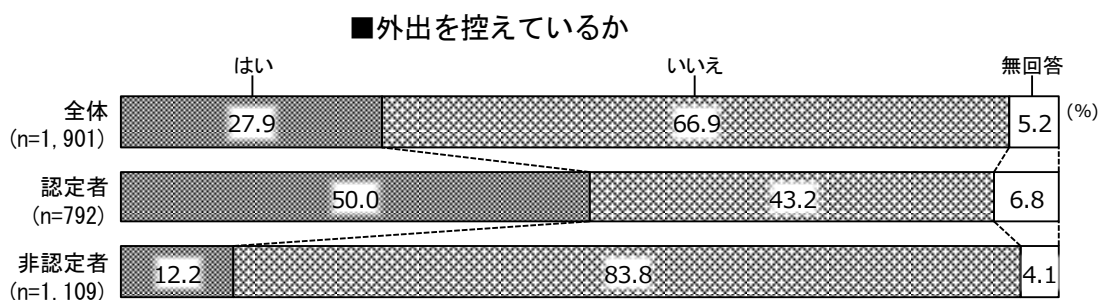
(9) 外出を控えているか (問 12)

外出を控えているか聞いたところ、「はい」が27.9%、「いいえ」が66.9%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「はい」 (50.0%) が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は「はい」 (32.4%) が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「はい」 (38.9%) が65～74歳に比べ多くなっている。



(%)

		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		27.9	66.9	5.2
性別	男性(n=754)	21.1	74.0	4.9
	女性(n=1,126)	32.4	62.2	5.4
年齢別	75歳以上(n=1,122)	38.9	54.9	6.1
	65～74歳(n=758)	11.5	85.1	3.4

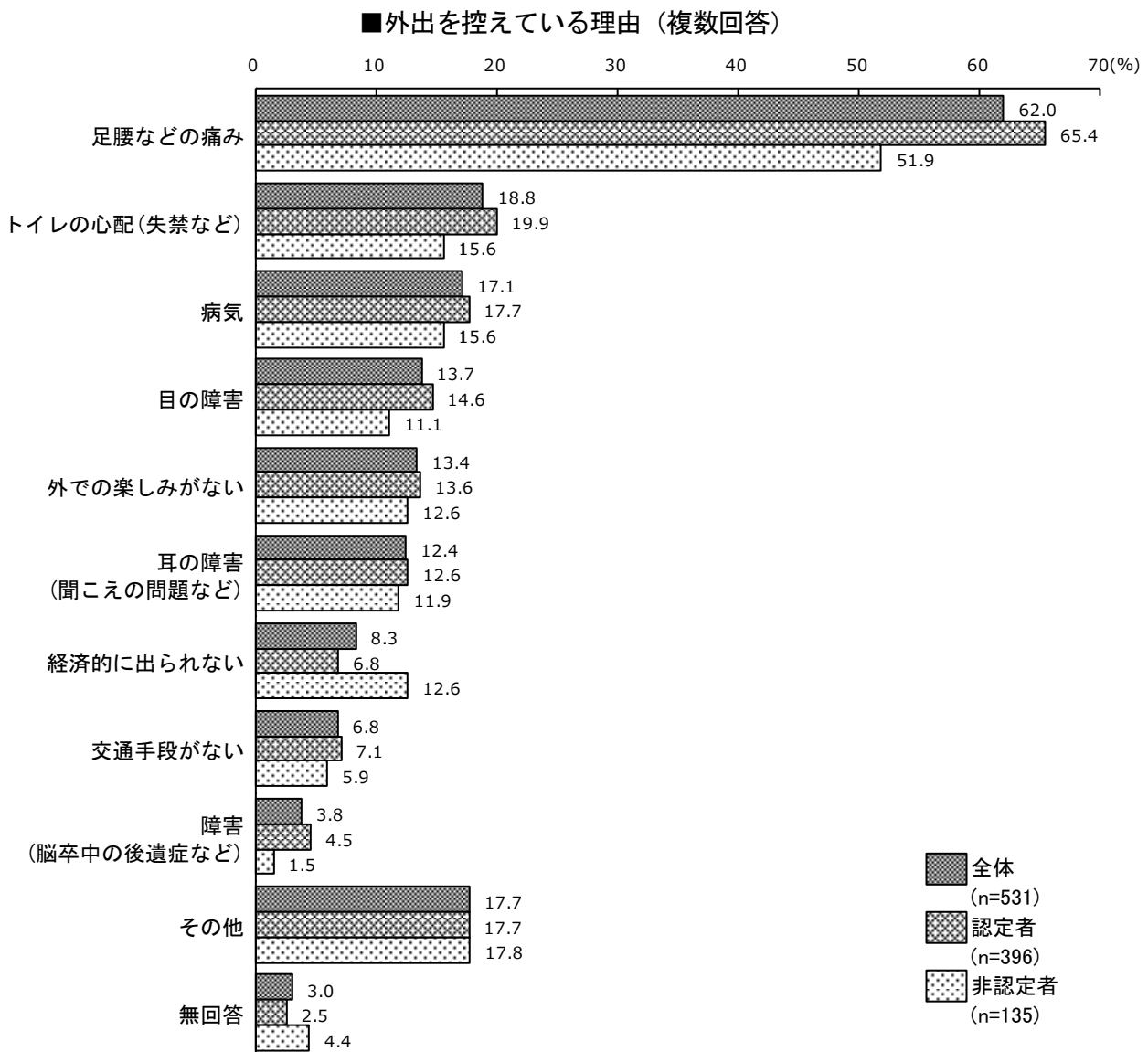
(10) 外出を控えている理由 (問 12-1)

外出を控えている理由は、「足腰などの痛み」(62.0%)が最も多く、「トイレの心配(失禁など)」(18.8%)、「病気」(17.1%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「足腰などの痛み」(65.4%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「経済的に出られない」(12.6%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「外での楽しみがない」(20.1%)、「障害(脳卒中の後遺症など)」(9.4%)が女性に比べ多く、女性は「足腰などの痛み」(65.8%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「足腰などの痛み」(65.2%)、「目の障害」(15.3%)、「耳の障害(聞こえの問題など)」(14.6%)が65~74歳に比べ多く、65~74歳は「病気」(31.0%)と「経済的に出られない」(19.5%)が75歳以上に比べ多くなっている。



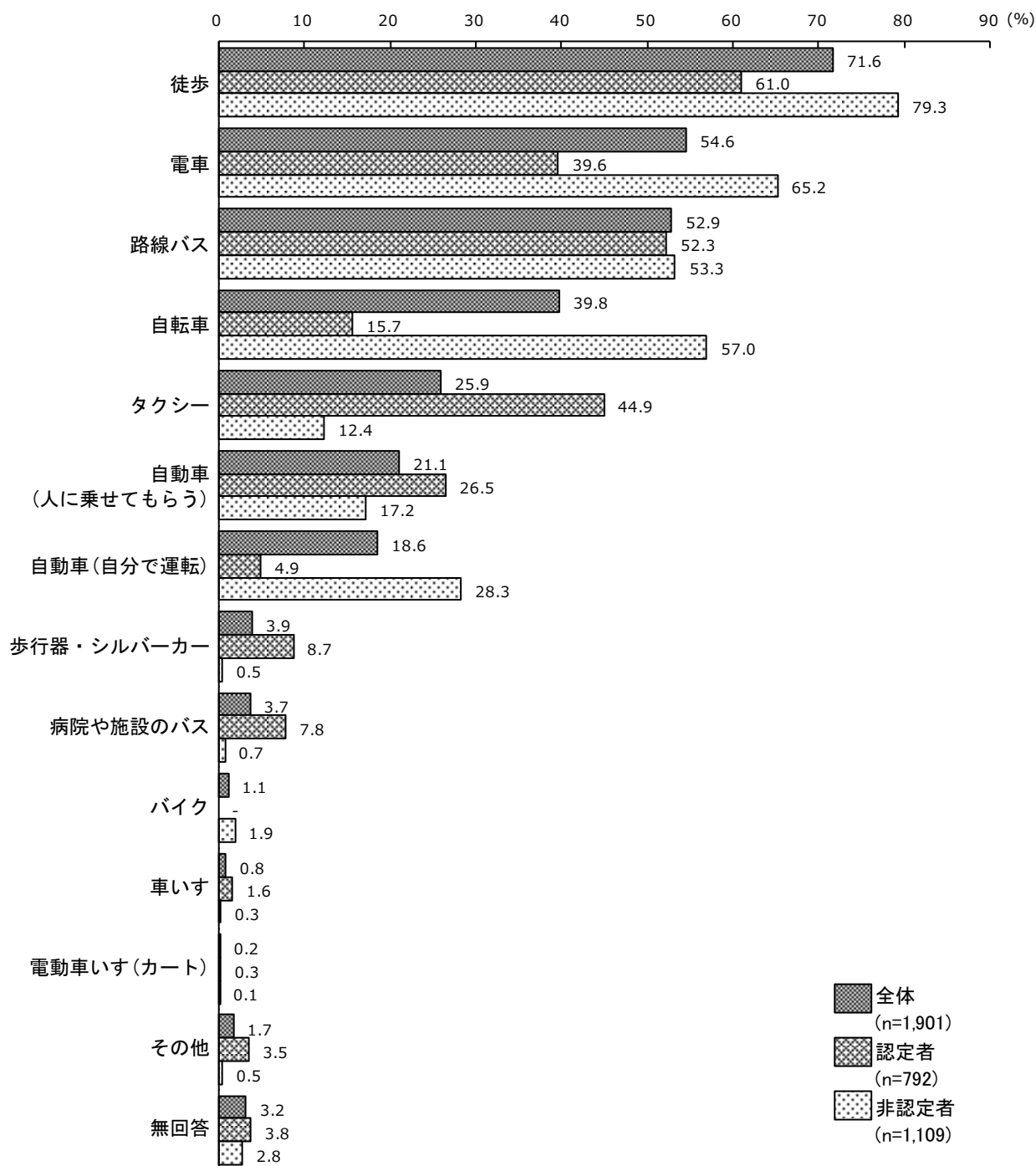
		痛足 み腰 などの の	ど配ト (イ 失禁 の心 な心	病 気	目 の 障 害	み外 がで ない 楽し い	問(耳 題聞 なこ どえ 害の	ら経 れ済 ない に出	な交 い通 手段 が	な中 どの 後(脳 遺症 卒	そ の 他	無 回 答
全体(n=531)		62.0	18.8	17.1	13.7	13.4	12.4	8.3	6.8	3.8	17.7	3.0
性別	男性(n=159)	55.3	22.0	18.2	13.2	20.1	12.6	5.0	3.8	9.4	15.7	2.5
	女性(n=365)	65.8	17.8	17.0	14.0	10.1	12.6	9.6	8.2	1.4	18.6	3.0
年齢別	75歳以上(n=437)	65.2	19.7	14.2	15.3	12.6	14.6	5.9	6.6	3.2	17.2	3.0
	65~74歳(n=87)	49.4	16.1	31.0	6.9	16.1	2.3	19.5	6.9	6.9	18.4	3.4

(11) 外出する際の移動手段（問13）

外出する際の移動手段は、「徒歩」(71.6%)が最も多く、「電車」(54.6%)、「路線バス」(52.9%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「タクシー」(44.9%)、「自動車(人に乗せてもらう)」(26.5%)、「歩行器・シルバーカー」(8.7%)、「病院や施設のバス」(7.8%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「徒歩」(79.3%)、「電車」(65.2%)、「自転車」(57.0%)、「自動車(自分で運転)」(28.3%)が認定者に比べ多くなっている。

■外出する際の移動手段（複数回答）



### 3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

性別にみると、男性は「徒歩」(76.5%)、「自転車」(52.1%)、「自動車(自分で運転)」(35.0%)、「バイク」(2.1%)が女性に比べ多く、女性は「路線バス」(56.9%)、「タクシー」(29.8%)、「自動車(人に乗せてもらう)」(27.9%)、「歩行器・シルバーカー」(5.3%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「路線バス」(55.5%)、「タクシー」(35.8%)、「歩行器・シルバーカー」(6.1%)、「病院や施設のバス」(5.1%)が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「徒歩」(79.8%)、「電車」(64.6%)、「自転車」(58.0%)、「自動車(自分で運転)」(31.0%)、「バイク」(2.0%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第1地区は「自動車(自分で運転)」(23.9%)、第2地区は「電車」(63.9%)、第3地区は「路線バス」(63.0%)と「タクシー」(30.5%)、第4地区は「歩行器・シルバーカー」(8.0%)、第5地区は「路線バス」(59.7%)、第6地区は「自動車(人に乗せてもらう)」(26.5%)が全体に比べ多くなっている。

(%)

		徒歩	電車	路線バス	自転車	タクシー	自動車(人に乗せてもらう)	自動車(自分で運転)	歩行器・シルバーカー	病院や施設のバス	バイク	車いす	電動車いす(カー)	その他	無回答
全体(n=1,901)		71.6	54.6	52.9	39.8	25.9	21.1	18.6	3.9	3.7	1.1	0.8	0.2	1.7	3.2
性別	男性(n=754)	76.5	55.0	46.7	52.1	20.2	10.7	35.0	1.7	3.1	2.1	0.8	0.1	0.5	4.4
	女性(n=1,126)	68.4	54.4	56.9	31.4	29.8	27.9	7.9	5.3	4.1	0.4	0.9	0.2	2.6	2.3
年齢別	75歳以上(n=1,122)	66.3	48.1	55.5	27.6	35.8	22.0	10.5	6.1	5.1	0.5	0.9	0.3	2.6	3.5
	65～74歳(n=758)	79.8	64.6	49.2	58.0	11.2	19.7	31.0	0.7	1.6	2.0	0.7	-	0.5	2.8
地区別	第1地区(n=347)	71.8	54.8	51.6	40.1	24.5	19.6	23.9	2.3	3.7	0.6	0.6	0.3	0.9	3.5
	第2地区(n=368)	74.2	63.9	53.0	37.0	23.6	21.2	19.8	2.4	2.7	1.9	0.3	-	1.4	1.9
	第3地区(n=370)	71.9	49.5	63.0	39.7	30.5	19.7	14.1	4.9	4.6	0.8	1.1	0.3	2.7	3.2
	第4地区(n=226)	66.4	55.8	39.8	39.8	26.1	17.7	17.3	8.0	4.4	-	1.8	-	3.1	4.0
	第5地区(n=263)	73.4	43.0	59.7	39.2	27.0	22.1	17.1	3.0	4.2	1.5	1.1	0.4	0.4	4.6
	第6地区(n=298)	71.8	58.4	45.0	43.3	23.8	26.5	18.8	3.4	2.7	1.7	0.7	-	2.3	2.3

## 5 食べることについて

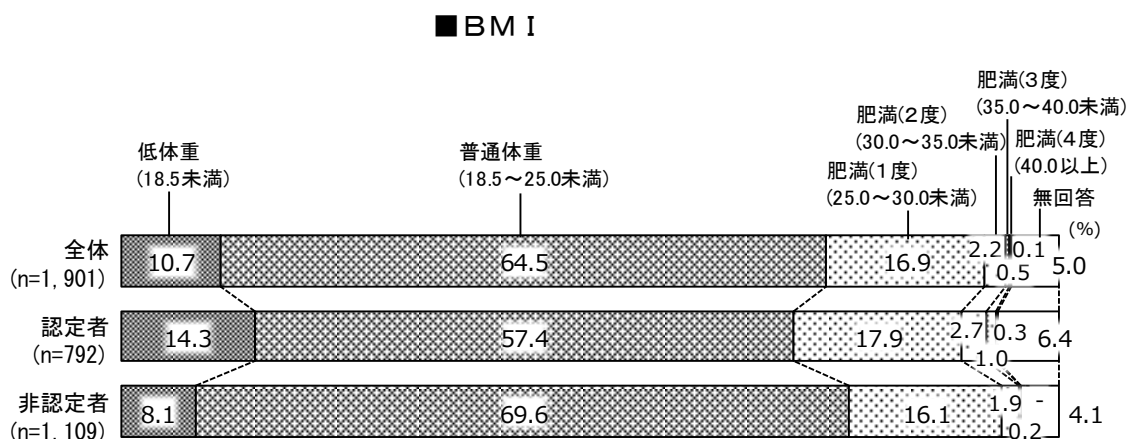
### (1) BMI (Body Mass Index (肥満指数) の略) (問 14)

身長・体重から算出したBMIは、「普通体重 (18.5～25.0 未満)」 (64.5%) が最も多く、「肥満 (1度) (25.0～30.0 未満)」 (16.9%)、「低体重 (18.5 未満)」 (10.7%) と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「低体重 (18.5 未満)」 (14.3%) が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「肥満 (1度) (25.0～30.0 未満)」 (19.8%) が女性に比べ多く、女性は「低体重 (18.5 未満)」 (13.3%) が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「低体重 (18.5 未満)」 (12.0%) が65～74歳に比べ多くなっている。



		低体重 (18.5未満)	普通体重 (18.5～25.0未満)	肥満(1度) (25.0～30.0未満)	肥満(2度) (30.0～35.0未満)	肥満(3度) (35.0～40.0未満)	肥満(4度) (40.0以上)	無回答
全体(n=1,901)		10.7	64.5	16.9	2.2	0.5	0.1	5.0
性別	男性(n=754)	6.8	67.5	19.8	1.6	0.1	0.3	4.0
	女性(n=1,126)	13.3	62.3	15.2	2.7	0.8	-	5.7
年齢別	75歳以上(n=1,122)	12.0	62.2	16.4	2.6	0.4	0.2	6.1
	65～74歳(n=758)	8.7	67.8	17.9	1.7	0.7	-	3.2

※BMIとは、[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される値のことをいう。肥満や低体重(やせ)の判定に用いる。

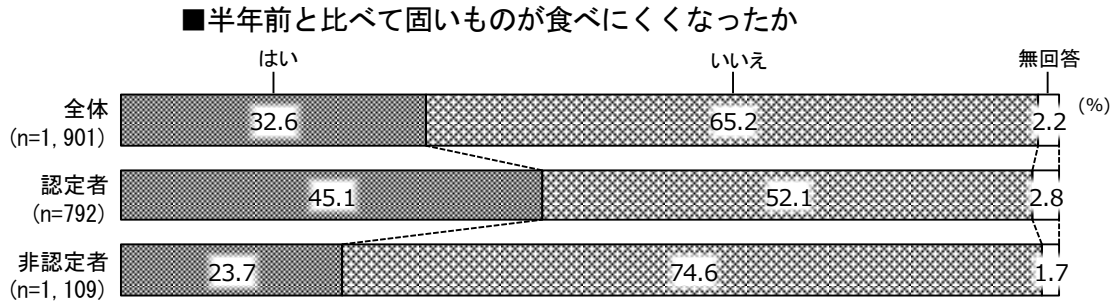
(2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなったか (問 15)

半年前と比べて固いものが食べにくくなったか聞いたところ、「はい」が32.6%、「いいえ」が65.2%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「はい」(45.1%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は「はい」(34.8%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「はい」(38.1%)が65～74歳に比べ多くなっている。



		(% )		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		32.6	65.2	2.2
性別	男性(n=754)	29.2	68.0	2.8
	女性(n=1,126)	34.8	63.5	1.7
年齢別	75歳以上(n=1,122)	38.1	59.4	2.6
	65～74歳(n=758)	24.1	74.4	1.5

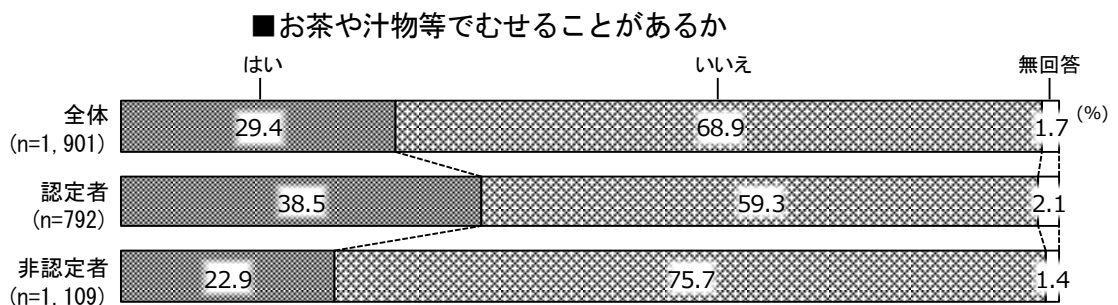
(3) お茶や汁物等でむせることがあるか (問 16)

お茶や汁物等でむせることがあるか聞いたところ、「はい」が29.4%、「いいえ」が68.9%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「はい」(38.5%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は「はい」(31.5%)が男性に比べ多くなっている。

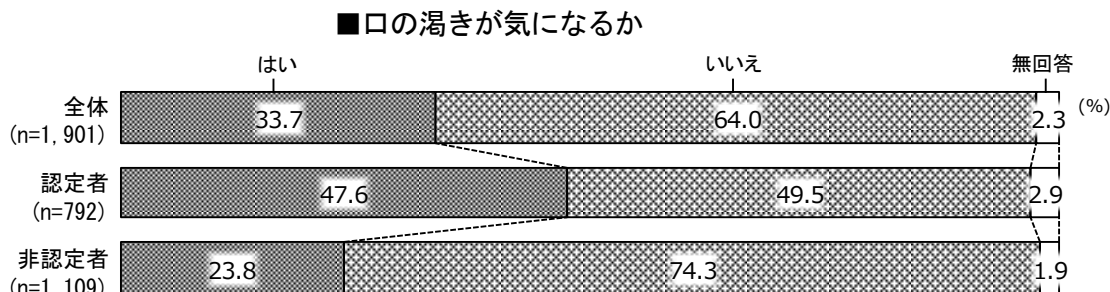
年齢別にみると、75歳以上は「はい」(33.5%)が65～74歳に比べ多くなっている。



		(% )		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		29.4	68.9	1.7
性別	男性(n=754)	26.1	71.4	2.5
	女性(n=1,126)	31.5	67.3	1.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	33.5	64.4	2.0
	65～74歳(n=758)	23.4	75.5	1.2

(4) 口の渇きが気になるか (問 17)

口の渇きが気になるか聞いたところ、「はい」が33.7%、「いいえ」が64.0%となっている。認定状況別にみると、認定者は「はい」(47.6%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、女性は「はい」(37.7%)が男性に比べ多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は「はい」(39.3%)が65～74歳に比べ多くなっている。



(%)

		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		33.7	64.0	2.3
性別	男性(n=754)	28.0	69.5	2.5
	女性(n=1,126)	37.7	60.2	2.1
年齢別	75歳以上(n=1,122)	39.3	57.8	2.9
	65～74歳(n=758)	25.7	72.8	1.5

(5) “口腔機能の低下している高齢者” (問 15～問 17)

問 15～問 17 の結果から、“口腔機能の低下している高齢者”は全体で29.1%であるといえる。認定状況別にみると、認定者は“口腔機能の低下している高齢者”(42.9%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、女性は“口腔機能の低下している高齢者”(32.2%)が男性に比べ多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は“口腔機能の低下している高齢者”(34.8%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■ “口腔機能の低下している高齢者”

(%)

		る低口 高下腔 齢し機 者て能 いの	な低口 い下腔 高し機 者て能 いの	無 回 答
全体(n=1,901)		29.1	69.3	1.6
認定状況別	認定者(n=792)	42.9	55.2	1.9
	非認定者(n=1,109)	19.2	79.4	1.4
性別	男性(n=754)	24.4	73.2	2.4
	女性(n=1,126)	32.2	66.8	1.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	34.8	63.5	1.8
	65～74歳(n=758)	20.8	78.0	1.2
地区別	第1地区(n=347)	28.2	70.3	1.4
	第2地区(n=368)	27.4	71.2	1.4
	第3地区(n=370)	30.0	67.8	2.2
	第4地区(n=226)	32.3	65.9	1.8
	第5地区(n=263)	32.3	65.8	1.9
	第6地区(n=298)	25.8	73.5	0.7

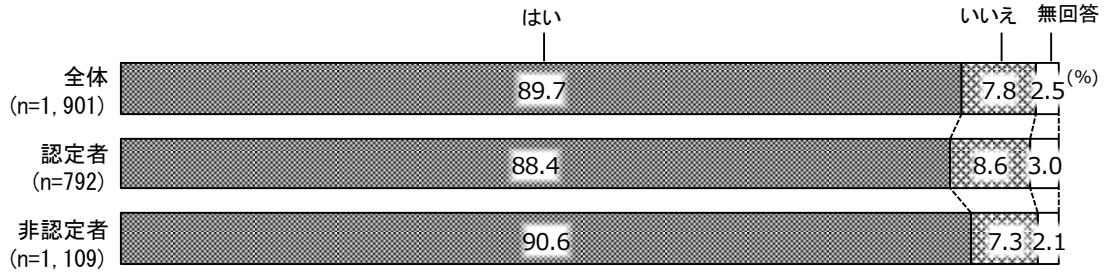
※ “口腔機能の低下している高齢者”：問 15～問 17 の設問において、2問以上「はい」を回答した人



(6) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているか（問 18）

歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているか聞いたところ、「はい」が89.7%、「いいえ」が7.8%となっている。

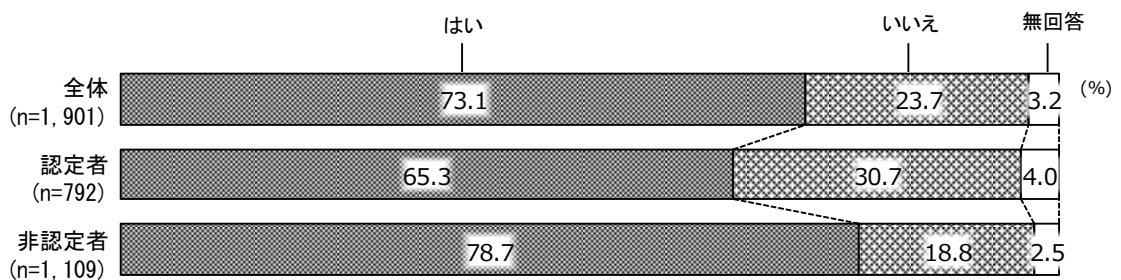
■歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているか



(7) 噛み合わせは良いか（問 19）

噛み合わせは良いか聞いたところ、「はい」が73.1%、「いいえ」が23.7%となっている。認定状況別にみると、認定者は「いいえ」（30.7%）が非認定者に比べ多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は「はい」（71.5%）が65～74歳に比べ少なくなっている。地区別にみると、第5地区は「いいえ」（31.2%）が全体に比べ多くなっている。

■噛み合わせは良いか



		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		73.1	23.7	3.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	71.5	24.9	3.7
	65～74歳(n=758)	76.3	21.8	2.0
地区別	第1地区(n=347)	73.2	22.8	4.0
	第2地区(n=368)	75.0	22.8	2.2
	第3地区(n=370)	74.1	20.8	5.1
	第4地区(n=226)	73.9	23.0	3.1
	第5地区(n=263)	66.2	31.2	2.7
	第6地区(n=298)	76.2	22.8	1.0

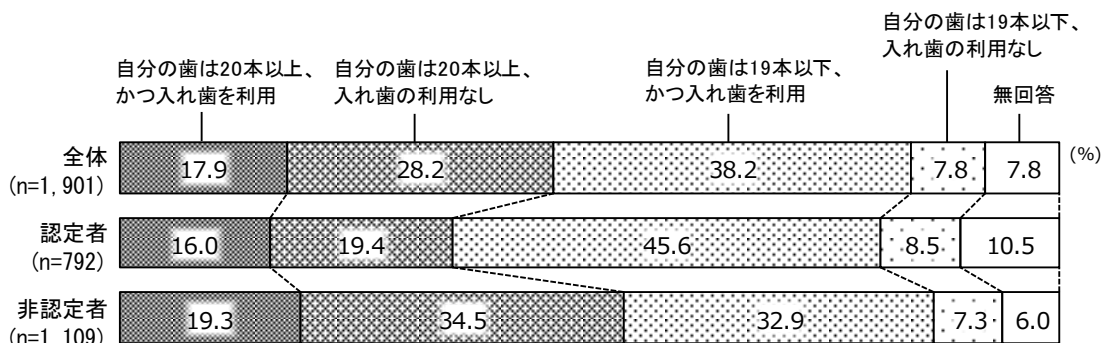
(8) 歯の数と入れ歯の利用状況 (問 20)

歯の数と入れ歯の利用状況は、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(38.2%)が最も多く、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」(28.2%)、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(17.9%)、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」(7.8%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(45.6%)が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(43.9%)が65~74歳に比べ多くなっている。

■ 歯の数と入れ歯の利用状況



(%)

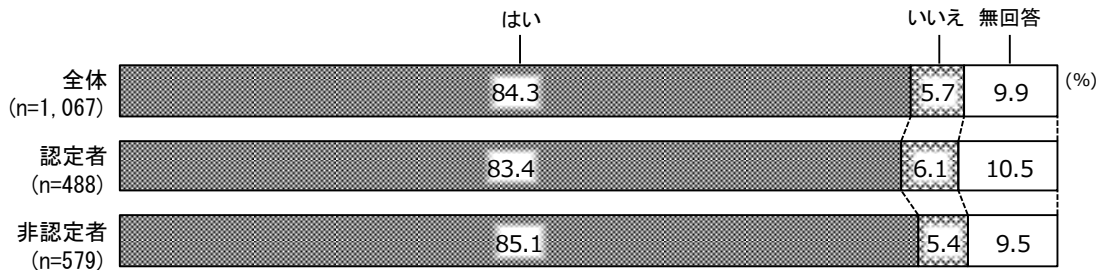
		を以自 利上分 用、の か歯 つは 入2 れ0 歯本	用以自 なし、の 入歯 れは 歯2 の0 利本	を以自 利下分 用、の か歯 つは 入1 れ9 歯本	用以自 なし、の 入歯 れは 歯1 の9 利本	無 回 答
全体(n=1,901)		17.9	28.2	38.2	7.8	7.8
年齢別	75歳以上(n=1,122)	18.2	20.1	43.9	7.5	10.3
	65~74歳(n=758)	17.8	40.6	29.7	8.3	3.6

(9) 毎日入れ歯の手入れをしているか (問 20-1)

「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した人に毎日入れ歯の手入れをしているかを聞いたところ、「はい」が84.3%、「いいえ」が5.7%となっている。

性別にみると、男性は「いいえ」(9.9%)が女性に比べ多くなっている。

■毎日入れ歯の手入れをしているか



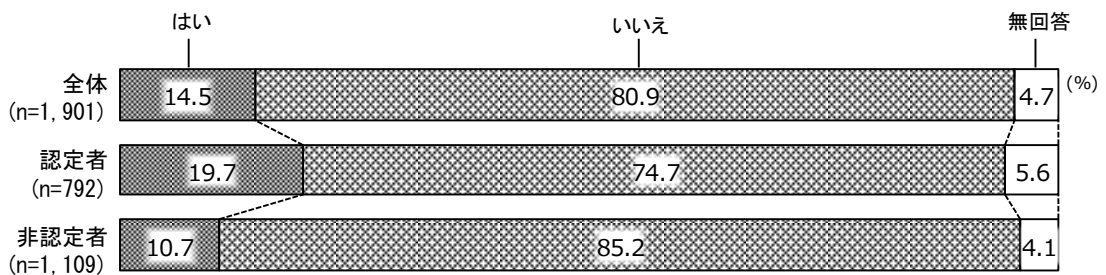
		(% )		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,067)		84.3	5.7	9.9
性別	男性(n=434)	78.8	9.9	11.3
	女性(n=623)	88.4	2.4	9.1

(10) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか (問 21)

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか聞いたところ、「はい」が14.5%、「いいえ」が80.9%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「はい」(19.7%)が非認定者に比べ多くなっている。

■6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか



### 3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

#### (11) “低栄養状態にある高齢者”（問 14 及び問 21）

問 14 及び問 21 の結果から、“低栄養状態にある高齢者”は全体で 2.7%であるといえる。  
認定状況別にみると、認定者は“低栄養状態にある高齢者”（4.8%）が非認定者に比べ多くなっている。

#### ■ “低栄養状態にある高齢者”

		(%)		
		高 態 低 齢 に 栄 者 あ 養 る 状	高 態 低 齢 に 栄 者 な 養 い 状	無 回 答
全体(n=1,901)		2.7	96.2	1.1
認定状況別	認定者(n=792)	4.8	93.6	1.6
	非認定者(n=1,109)	1.3	98.1	0.6
性別	男性(n=754)	2.3	96.8	0.9
	女性(n=1,126)	3.1	95.9	1.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	3.2	95.6	1.2
	65～74歳(n=758)	2.0	97.4	0.7
地区別	第1地区(n=347)	1.4	97.7	0.9
	第2地区(n=368)	3.0	95.9	1.1
	第3地区(n=370)	2.7	95.9	1.4
	第4地区(n=226)	4.4	94.7	0.9
	第5地区(n=263)	2.3	97.0	0.8
	第6地区(n=298)	3.4	96.0	0.7

※ “低栄養状態にある高齢者”：問 14 及び問 21 の設問において、2 問とも、次の内容を回答した人

問番号	設問内容	回答内容
問 14	BMI(身長・体重より算出)	低栄養(BMI18.5 以下)
問 21	6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	「はい」

(12) 誰かと食事をとる機会 (問 22)

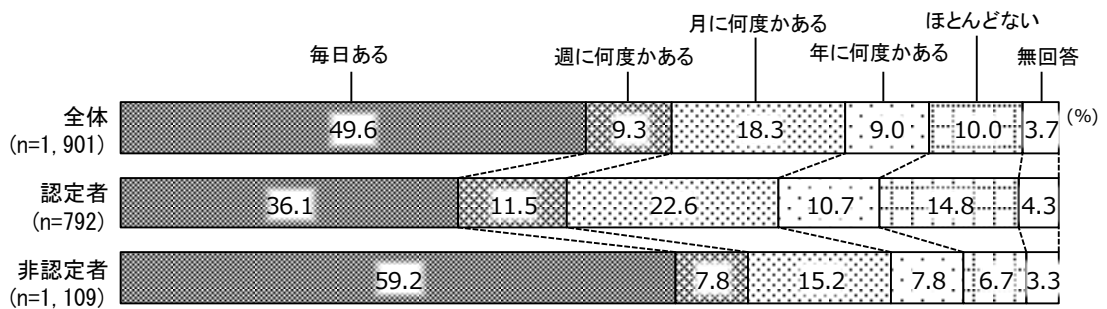
誰かと食事をとる機会は、「毎日ある」(49.6%)が最も多く、「月に何度かある」(18.3%)、「ほとんどない」(10.0%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「毎日ある」(36.1%)が非認定者に比べ少なくなっている。

性別にみると、男性は「毎日ある」(55.0%)、「ほとんどない」(12.6%)が女性に比べ多く、女性は「週に何度かある」(10.7%)、「月に何度かある」(22.0%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「月に何度かある」(21.0%)、「年に何度かある」(10.7%)、「ほとんどない」(11.5%)が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「毎日ある」(61.1%)が75歳以上に比べ多くなっている。

■誰かと食事をとる機会



(%)

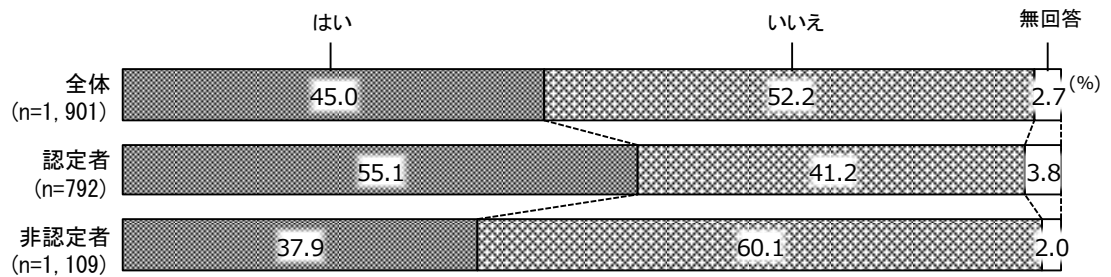
		毎日ある	あ週 るに 何度か	あ月 るに 何度か	あ年 るに 何度か	いほ とん どな	無 回 答
全体(n=1,901)		49.6	9.3	18.3	9.0	10.0	3.7
性別	男性(n=754)	55.0	7.3	12.9	8.6	12.6	3.6
	女性(n=1,126)	46.4	10.7	22.0	9.0	8.2	3.7
年齢別	75歳以上(n=1,122)	42.5	10.4	21.0	10.7	11.5	3.8
	65～74歳(n=758)	61.1	7.8	14.1	6.2	7.4	3.4

## 6 毎日の生活について

### (1) 物忘れが多いと感じるか (問 23)

物忘れが多いと感じるか聞いたところ、「はい」が45.0%、「いいえ」が52.2%となっている。認定状況別にみると、認定者は「はい」(55.1%)が非認定者に比べ多くになっている。性別にみると、女性は「はい」(48.8%)が男性に比べ多くになっている。年齢別にみると、75歳以上は「はい」(51.2%)が65～74歳に比べ多くになっている。

■物忘れが多いと感じるか



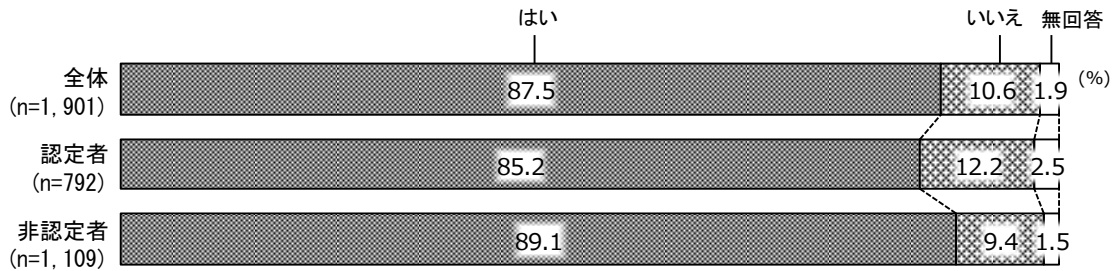
		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		45.0	52.2	2.7
性別	男性(n=754)	39.5	57.7	2.8
	女性(n=1,126)	48.8	48.8	2.5
年齢別	75歳以上(n=1,122)	51.2	45.9	2.9
	65～74歳(n=758)	36.3	61.5	2.2

(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているか (問 24)

自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているか聞いたところ、「はい」が87.5%、「いいえ」が10.6%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「いいえ」(12.2%)が非認定者に比べ多くなっている。  
性別にみると、男性は「いいえ」(13.4%)が女性に比べ多くなっている。

■自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているか



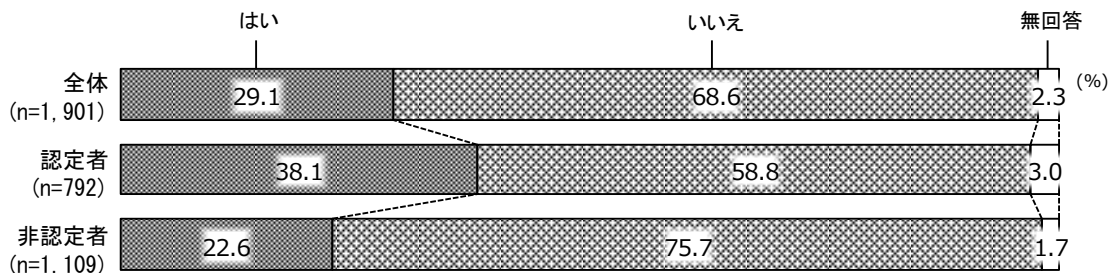
		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		87.5	10.6	1.9
性別	男性(n=754)	83.8	13.4	2.8
	女性(n=1,126)	90.1	8.7	1.2

(3) 今日が何月何日かわからない時があるか (問 25)

今日が何月何日かわからない時があるか聞いたところ、「はい」が29.1%、「いいえ」が68.6%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「はい」(38.1%)が非認定者に比べ多くなっている。  
年齢別にみると、75歳以上は「はい」(33.9%)が65~74歳に比べ多くなっている。

■今日が何月何日かわからない時があるか



		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		29.1	68.6	2.3
年齢別	75歳以上(n=1,122)	33.9	63.3	2.9
	65~74歳(n=758)	22.0	76.6	1.3

(4) バスや電車を使って1人で外出すること（自家用車でも可）（問26）

バスや電車を使って1人で外出すること（自家用車でも可）は、「できるし、している」が80.7%、「できるけどしていない」が8.6%、「できない」が8.5%となっている。

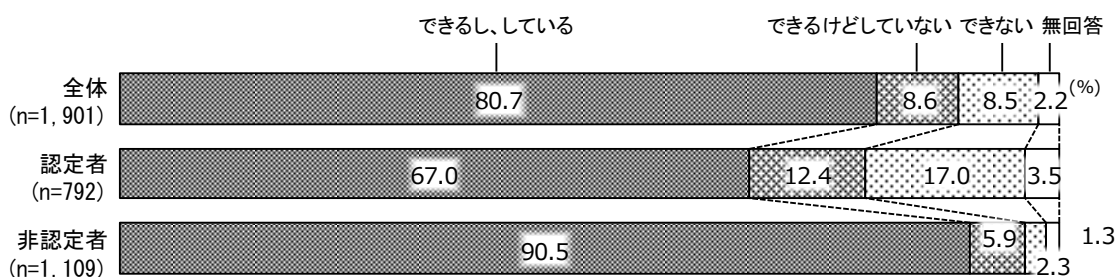
認定状況別にみると、認定者は「できるけどしていない」（12.4%）、「できない」（17.0%）が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「できるけどしていない」（10.9%）が女性に比べ多く、女性は「できない」（10.0%）が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できるけどしていない」（10.9%）、「できない」（11.9%）が65～74歳に比べ多くなっている。

地区別にみると、第4地区は「できない」（14.6%）が全体に比べ多くなっている。

■バスや電車を使って1人で外出すること（自家用車でも可）



		いしで る、き しる て	など で いし き てる い け	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		80.7	8.6	8.5	2.2
性別	男性(n=754)	80.1	10.9	6.1	2.9
	女性(n=1,126)	81.2	7.1	10.0	1.7
年齢別	75歳以上(n=1,122)	74.6	10.9	11.9	2.7
	65～74歳(n=758)	90.1	5.3	3.4	1.2
地区別	第1地区(n=347)	79.5	8.4	9.2	2.9
	第2地区(n=368)	83.2	8.2	5.7	3.0
	第3地区(n=370)	83.0	7.0	7.8	2.2
	第4地区(n=226)	72.6	10.2	14.6	2.7
	第5地区(n=263)	81.0	10.3	7.6	1.1
	第6地区(n=298)	82.2	9.1	7.7	1.0



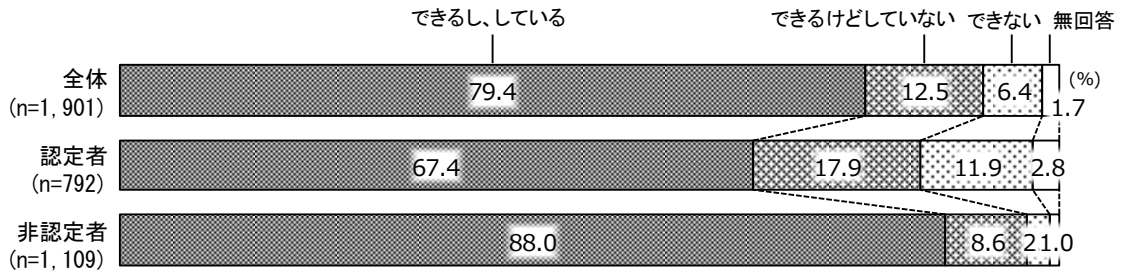
(5) 自分で食品・日用品の買物をする事 (問 27)

自分で食品・日用品の買物をする事は、「できるし、している」が79.4%、「できるけどしていない」が12.5%、「できない」が6.4%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「できるけどしていない」(17.9%)、「できない」(11.9%)が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できるけどしていない」(14.4%)、「できない」(8.7%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■自分で食品・日用品の買物をする事



		いしで る、き しる て	など いし き てる い け	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		79.4	12.5	6.4	1.7
年齢別	75歳以上(n=1,122)	74.4	14.4	8.7	2.4
	65～74歳(n=758)	87.1	9.4	2.9	0.7

(6) 自分で食事の用意をすること (問 28)

自分で食事の用意をすることは、「できるし、している」が71.3%、「できるけどしていない」が17.7%、「できない」が9.2%となっている。

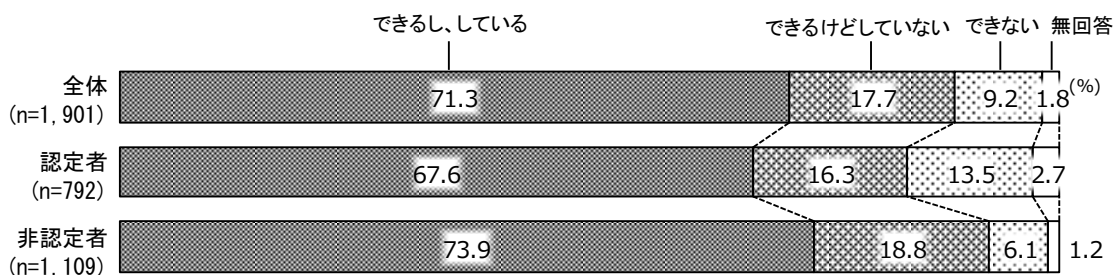
認定状況別にみると、認定者は「できない」(17.9%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「できるけどしていない」(33.6%)、「できない」(16.4%)が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できない」(11.0%)が65～74歳に比べ多くなっている。

地区別にみると、第6地区は「できるけどしていない」(24.5%)が全体に比べ多くなっている。

■自分で食事の用意をすること



		いしで る、き しる て	など で いし き て る い け	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		71.3	17.7	9.2	1.8
性別	男性(n=754)	47.5	33.6	16.4	2.5
	女性(n=1,126)	87.2	7.2	4.4	1.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	68.6	18.1	11.0	2.3
	65～74歳(n=758)	75.2	17.3	6.6	0.9
地区別	第1地区(n=347)	69.2	19.0	9.8	2.0
	第2地区(n=368)	72.0	17.9	7.9	2.2
	第3地区(n=370)	72.7	15.1	10.5	1.6
	第4地区(n=226)	72.6	14.2	10.2	3.1
	第5地区(n=263)	74.5	14.8	9.9	0.8
	第6地区(n=298)	67.8	24.5	6.7	1.0

(7) 自分で請求書の支払いをすること (問 29)

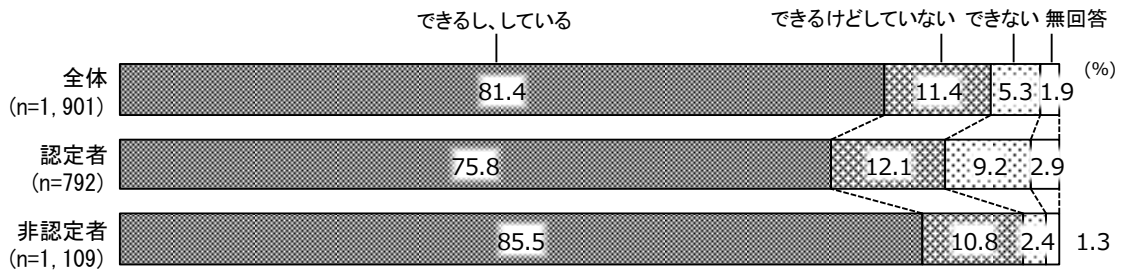
自分で請求書の支払いをすることは、「できるし、している」が81.4%、「できるけどしていない」が11.4%、「できない」が5.3%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「できない」(9.2%)が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できない」(7.1%)が65～74歳に比べ多くなっている。

地区別にみると、第6地区は「できるし、している」(76.8%)が全体に比べ少なくなっている。

■自分で請求書の支払いをすること



		(%)			
		いしで る、き しる て	など いし き てる い け	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		81.4	11.4	5.3	1.9
年齢別	75歳以上(n=1,122)	79.1	11.2	7.1	2.6
	65～74歳(n=758)	85.1	11.6	2.4	0.9
地区別	第1地区(n=347)	82.1	9.8	6.3	1.7
	第2地区(n=368)	80.7	13.9	3.5	1.9
	第3地区(n=370)	84.1	8.4	5.7	1.9
	第4地区(n=226)	78.8	13.3	4.9	3.1
	第5地区(n=263)	86.3	8.0	4.6	1.1
	第6地区(n=298)	76.8	14.8	6.7	1.7

(8) 自分で預貯金の出し入れをすること (問 30)

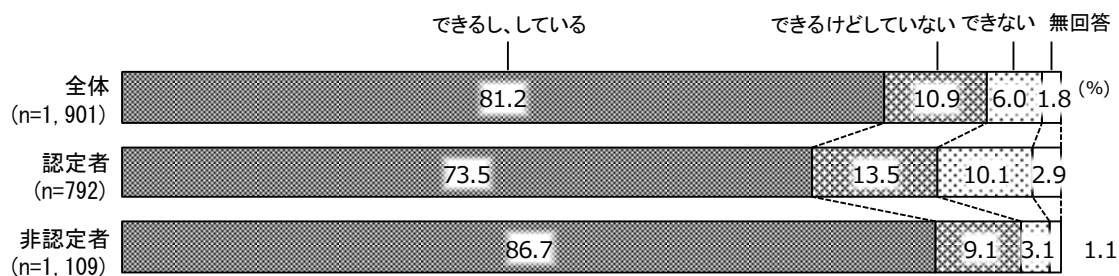
自分で預貯金の出し入れをすることは、「できるし、している」が81.2%、「できるけどしていない」が10.9%、「できない」が6.0%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「できるけどしていない」(13.5%)、「できない」(10.1%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「できるけどしていない」(16.2%)、「できない」(7.4%)が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「できない」(7.9%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■自分で預貯金の出し入れをすること



		いしで る、き しる て	など いし き てる い け	で き な い	無 回 答
全体(n=1,901)		81.2	10.9	6.0	1.8
性別	男性(n=754)	74.3	16.2	7.4	2.1
	女性(n=1,126)	85.9	7.5	5.0	1.6
年齢別	75歳以上(n=1,122)	78.1	11.6	7.9	2.4
	65～74歳(n=758)	86.0	9.9	3.2	0.9

## (9) IADL (手段的日常生活動作) (問26～問30)

問26～問30 (IADLの低下を問う設問)の結果から、IADLが高いほど点数が高くなるよう採点すると、全体では「高い(5点)」(80.5%)が最も多く、「やや低い(4点)」(9.2%)、「低い(3点以下)」(8.8%)となっている。

認定状況別にみると、認定者は「低い(3点以下)」(16.0%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、男性は「高い(5点)」(75.5%)が女性に比べ少なくなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「低い(3点以下)」(11.9%)が65～74歳に比べ多くなっている。地区別にみると、第4地区は「高い(5点)」(73.9%)が全体に比べ少なくなっている。

## ■ IADL (手段的日常生活動作)

		(%)			
		(高い 5点)	(やや 低い 4点)	(低い 3点 以下)	無 回答
全体(n=1,901)		80.5	9.2	8.8	1.4
認定状況別	認定者(n=792)	67.8	14.0	16.0	2.1
	非認定者(n=1,109)	89.6	5.8	3.7	0.9
性別	男性(n=754)	75.5	13.3	9.3	2.0
	女性(n=1,126)	84.1	6.5	8.4	1.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	75.6	10.7	11.9	1.9
	65～74歳(n=758)	88.3	6.9	4.2	0.7
地区別	第1地区(n=347)	78.4	9.8	10.7	1.2
	第2地区(n=368)	84.2	8.4	5.7	1.6
	第3地区(n=370)	80.8	8.6	9.2	1.4
	第4地区(n=226)	73.9	12.8	10.6	2.7
	第5地区(n=263)	82.1	9.5	7.6	0.8
	第6地区(n=298)	82.6	6.7	9.7	1.0

※IADLとは、モノや道具を使ってする生活能力のことをいう。ADL(日常生活動作)が、自立して生活するための基本的な身体的動作(食事、入浴、排泄など)を指しているのに対し、IADLはより広義で、日常の動作より応用的な動作が必要な活動(バスに乗って買い物に行く、食事の支度をする、電話をかけるなど)を指している。

※採点方法:問26～問30の設問において、「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した人を1点、「できない」と回答した人を0点として加算する。

(10) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるか（問 31）

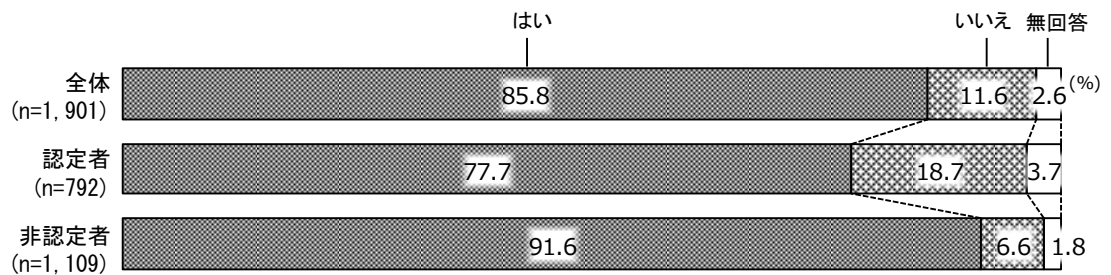
年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるか聞いたところ、「はい」が85.8%、「いいえ」が11.6%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「いいえ」（18.7%）が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「いいえ」（14.6%）が65～74歳に比べ多くなっている。

地区別にみると、第4地区は「いいえ」（15.9%）が全体に比べ多くなっている。

■年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるか

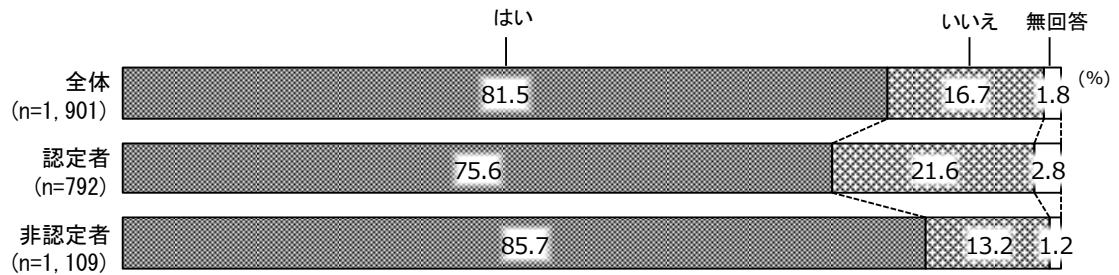


		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		85.8	11.6	2.6
年齢別	75歳以上(n=1,122)	82.2	14.6	3.2
	65～74歳(n=758)	91.7	6.9	1.5
地区別	第1地区(n=347)	84.4	12.7	2.9
	第2地区(n=368)	86.1	11.1	2.7
	第3地区(n=370)	88.1	10.3	1.6
	第4地区(n=226)	79.6	15.9	4.4
	第5地区(n=263)	89.7	8.7	1.5
	第6地区(n=298)	85.6	12.4	2.0

## (11) 新聞を読んでいるか (問 32)

新聞を読んでいるか聞いたところ、「はい」が81.5%、「いいえ」が16.7%となっている。認定状況別にみると、認定者は「いいえ」(21.6%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、女性は「いいえ」(18.6%)が男性に比べ多くなっている。地区別にみると、第4地区は「いいえ」(24.8%)が全体に比べ多くなっている。

## ■新聞を読んでいるか

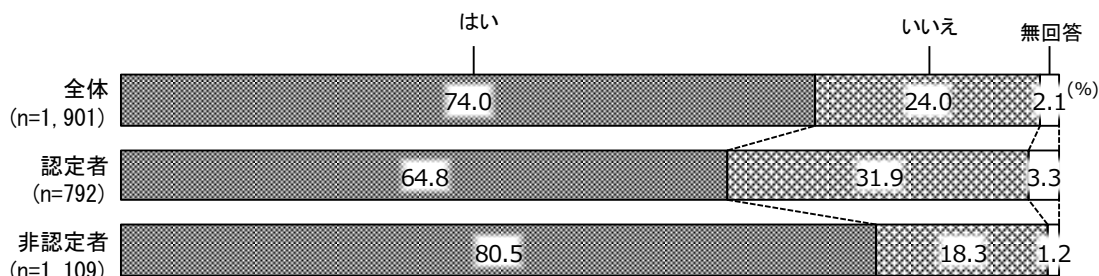


		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		81.5	16.7	1.8
性別	男性(n=754)	84.2	13.7	2.1
	女性(n=1,126)	79.8	18.6	1.6
地区別	第1地区(n=347)	81.8	16.4	1.7
	第2地区(n=368)	83.7	14.7	1.6
	第3地区(n=370)	81.6	16.2	2.2
	第4地区(n=226)	72.6	24.8	2.7
	第5地区(n=263)	83.3	15.2	1.5
	第6地区(n=298)	84.9	13.8	1.3

(12) 本や雑誌を読んでいるか (問 33)

本や雑誌を読んでいるか聞いたところ、「はい」が74.0%、「いいえ」が24.0%となっている。認定状況別にみると、認定者は「いいえ」(31.9%)が非認定者に比べ多くになっている。年齢別にみると、75歳以上は「いいえ」(27.2%)が65～74歳に比べ多くになっている。

■本や雑誌を読んでいるか



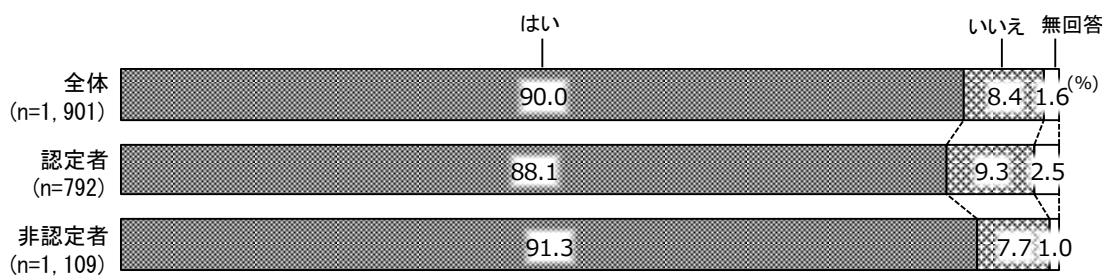
		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		74.0	24.0	2.1
年齢別	75歳以上(n=1,122)	70.1	27.2	2.7
	65～74歳(n=758)	80.2	18.7	1.1

(13) 健康についての記事や番組への関心があるか (問 34)

健康についての記事や番組への関心があるか聞いたところ、「はい」が90.0%、「いいえ」が8.4%となっている。

性別にみると、男性は「いいえ」(12.1%)が女性に比べ多くになっている。

■健康についての記事や番組への関心があるか



		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		90.0	8.4	1.6
性別	男性(n=754)	85.9	12.1	2.0
	女性(n=1,126)	92.7	6.0	1.3



## (14) 知的能動性（問 31～問 34）

問 31～問 34（老研式活動能力指標に基づく知的能動性の低下を問う設問）の結果から、知的能動性が高いほど点数が高くなるよう採点すると、全体では「高い（4点）」（59.1%）が最も多く、「やや低い（3点）」（23.7%）、「低い（2点以下）」（15.7%）となっている。

年齢別にみると、75歳以上は「低い（2点以下）」（17.0%）が65～74歳に比べ多くなっている。

地区別にみると、第4地区は「高い（4点）」（51.8%）が全体に比べ少なく、「低い（2点以下）」（21.2%）が全体に比べ多くなっている。

## ■知的能動性

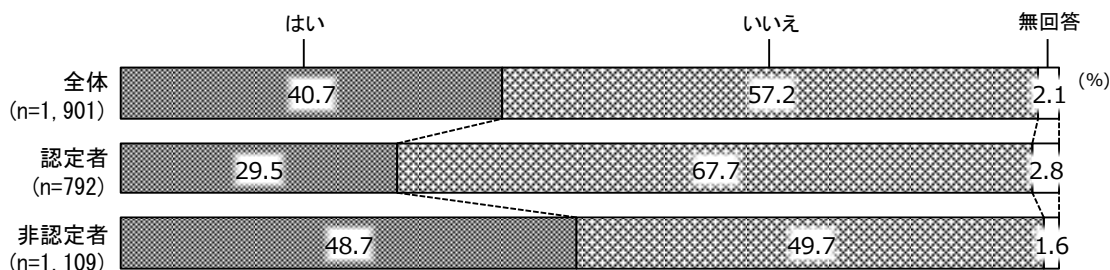
		(%)			
		（高 い 4 点 ）	（や や 低 い 3 点 ）	（低 い 2 点 以 下 ）	無 回 答
全体(n=1,901)		59.1	23.7	15.7	1.4
認定状況別	認定者(n=792)	49.0	26.3	22.6	2.1
	非認定者(n=1,109)	66.4	21.9	10.8	0.9
性別	男性(n=754)	59.3	23.7	15.0	2.0
	女性(n=1,126)	59.4	23.5	16.1	1.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	56.4	24.7	17.0	1.9
	65～74歳(n=758)	63.7	22.4	13.2	0.7
地区別	第1地区(n=347)	56.8	26.5	15.6	1.2
	第2地区(n=368)	59.5	25.3	13.6	1.6
	第3地区(n=370)	60.0	23.8	14.9	1.4
	第4地区(n=226)	51.8	24.3	21.2	2.7
	第5地区(n=263)	63.5	20.9	14.8	0.8
	第6地区(n=298)	63.4	20.5	15.1	1.0

※採点方法：問 31～問 34 の設問において、「はい」と回答した人を1点、「いいえ」と回答した人を0点として加算する。

(15) 友人の家を訪ねているか (問 35)

友人の家を訪ねているか聞いたところ、「はい」が40.7%、「いいえ」が57.2%となっている。認定状況別にみると、認定者は「いいえ」(67.7%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、男性は「いいえ」(67.0%)が女性に比べ多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は「いいえ」(59.3%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■友人の家を訪ねているか



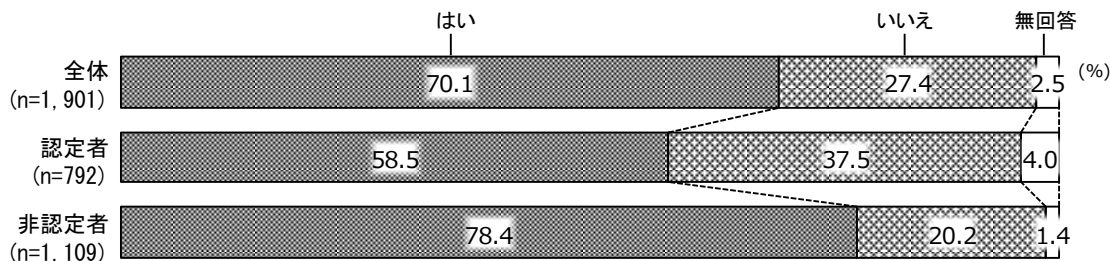
		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		40.7	57.2	2.1
性別	男性(n=754)	30.9	67.0	2.1
	女性(n=1,126)	47.2	50.8	2.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	37.9	59.3	2.9
	65～74歳(n=758)	45.1	54.0	0.9

(16) 家族や友人の相談にのっているか (問 36)

家族や友人の相談にのっているか聞いたところ、「はい」が70.1%、「いいえ」が27.4%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「いいえ」(37.5%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、男性は「いいえ」(30.9%)が女性に比べ多くなっている。年齢別にみると75歳以上は「いいえ」(30.8%)が65～74歳に比べ多くなっている。

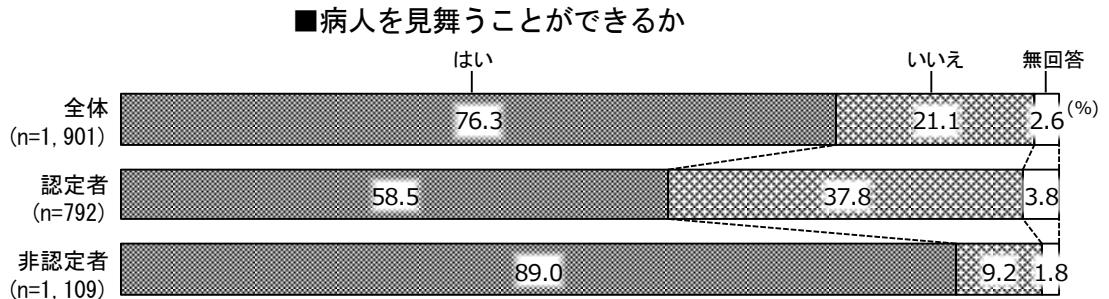
■家族や友人の相談にのっているか



		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		70.1	27.4	2.5
性別	男性(n=754)	66.8	30.9	2.3
	女性(n=1,126)	72.6	24.9	2.5
年齢別	75歳以上(n=1,122)	65.7	30.8	3.5
	65～74歳(n=758)	77.4	21.6	0.9

(17) 病人を見舞うことができるか (問 37)

病人を見舞うことができるか聞いたところ、「はい」が76.3%、「いいえ」が21.1%となっている。認定状況別にみると、認定者は「いいえ」(37.8%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、女性は「いいえ」(22.6%)が男性に比べ多くなっている。年齢別にみると75歳以上は「いいえ」(27.5%)が65～74歳に比べ多くなっている。



(%)

		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		76.3	21.1	2.6
性別	男性(n=754)	78.6	18.6	2.8
	女性(n=1,126)	75.0	22.6	2.4
年齢別	75歳以上(n=1,122)	69.0	27.5	3.5
	65～74歳(n=758)	88.0	10.7	1.3

(18) 若い人に自分から話しかけることがあるか (問 38)

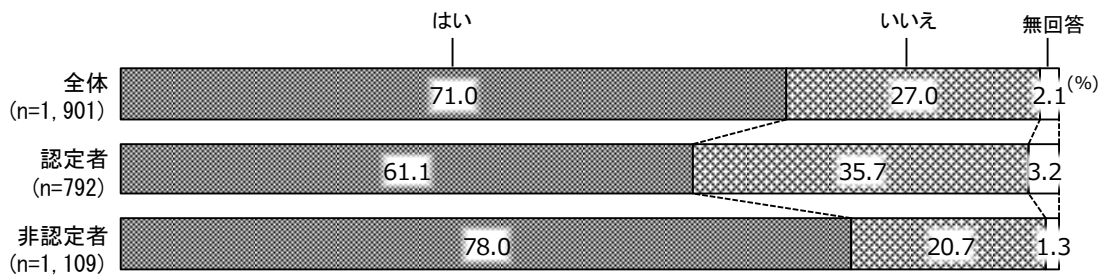
若い人に自分から話しかけることがあるか聞いたところ、「はい」が71.0%、「いいえ」が27.0%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「いいえ」(35.7%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「いいえ」(33.7%)が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「いいえ」(28.8%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■若い人に自分から話しかけることがあるか



		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		71.0	27.0	2.1
性別	男性(n=754)	63.9	33.7	2.4
	女性(n=1,126)	75.9	22.3	1.8
年齢別	75歳以上(n=1,122)	68.5	28.8	2.7
	65～74歳(n=758)	75.3	23.6	1.1

## (19) 他者との関わり (問 35～問 38)

問 35～問 38 (他者との関わりを問う設問) の結果から、他者との関わりが多いほど点数が高くなるよう採点すると、全体では「高い (4点)」 (32.2%) が最も多く、「やや低い (3点)」 (26.5%)、「低い (2点以下)」 (39.9%) となっていることが把握できる。

認定状況別にみると、認定者は「低い (2点以下)」 (56.4%) が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、男性は「低い (2点以下)」 (45.4%) が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「低い (2点以下)」 (45.5%) が65～74歳に比べ多くなっている。

## ■他者との関わり

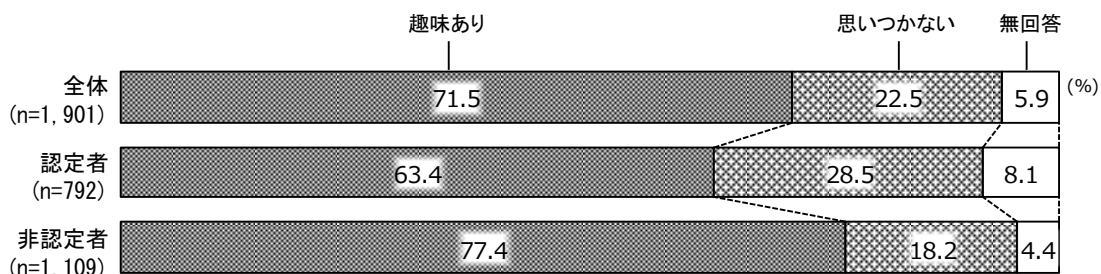
		(%)			
		(高い 4点)	(やや 低い 3点)	(低い 2点 以下)	無 回 答
全体(n=1,901)		32.2	26.5	39.9	1.4
認定状況別	認定者(n=792)	19.1	22.3	56.4	2.1
	非認定者(n=1,109)	41.6	29.4	28.1	0.9
性別	男性(n=754)	25.1	27.6	45.4	2.0
	女性(n=1,126)	37.1	25.7	36.2	1.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	28.1	24.5	45.5	1.9
	65～74歳(n=758)	38.9	29.4	31.0	0.7
地区別	第1地区(n=347)	33.7	25.4	39.8	1.2
	第2地区(n=368)	32.1	28.8	37.5	1.6
	第3地区(n=370)	30.3	29.7	38.6	1.4
	第4地区(n=226)	31.4	24.3	41.6	2.7
	第5地区(n=263)	33.1	24.7	41.4	0.8
	第6地区(n=298)	33.9	23.5	41.6	1.0

※採点方法：問 35～問 38 の設問において、「はい」と回答した人を1点、「いいえ」と回答した人を0点として加算する。

(20) 趣味はあるか (問 39)

趣味はあるか聞いたところ、「趣味あり」が71.5%、「思いつかない」が22.5%となっている。認定状況別にみると、認定者は「思いつかない」(28.5%)が非認定者に比べ多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は「趣味あり」(69.2%)が65～74歳に比べ少なくなっている。

■趣味はあるか



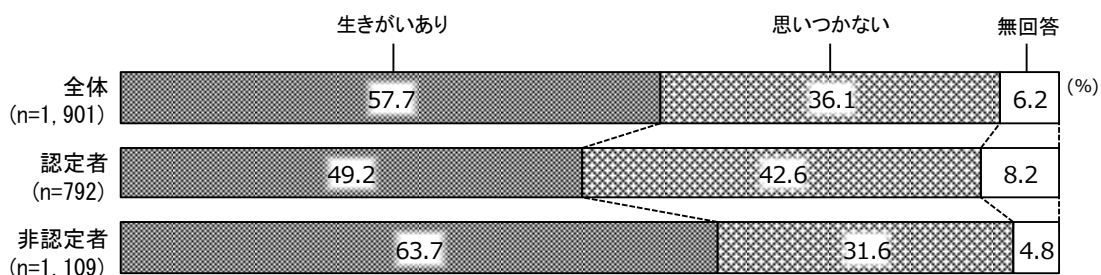
		(%)		
		趣味あり	な思 い い つ か	無 回 答
全体(n=1,901)		71.5	22.5	5.9
年齢別	75歳以上(n=1,122)	69.2	23.5	7.3
	65～74歳(n=758)	75.9	20.4	3.7

(21) 生きがいはあるか (問 40)

生きがいはあるか聞いたところ、「生きがいあり」が57.7%、「思いつかない」が36.1%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「思いつかない」(42.6%)が非認定者に比べ多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は「生きがいあり」(55.3%)が65～74歳に比べ少なくなっている。

■生きがいはあるか



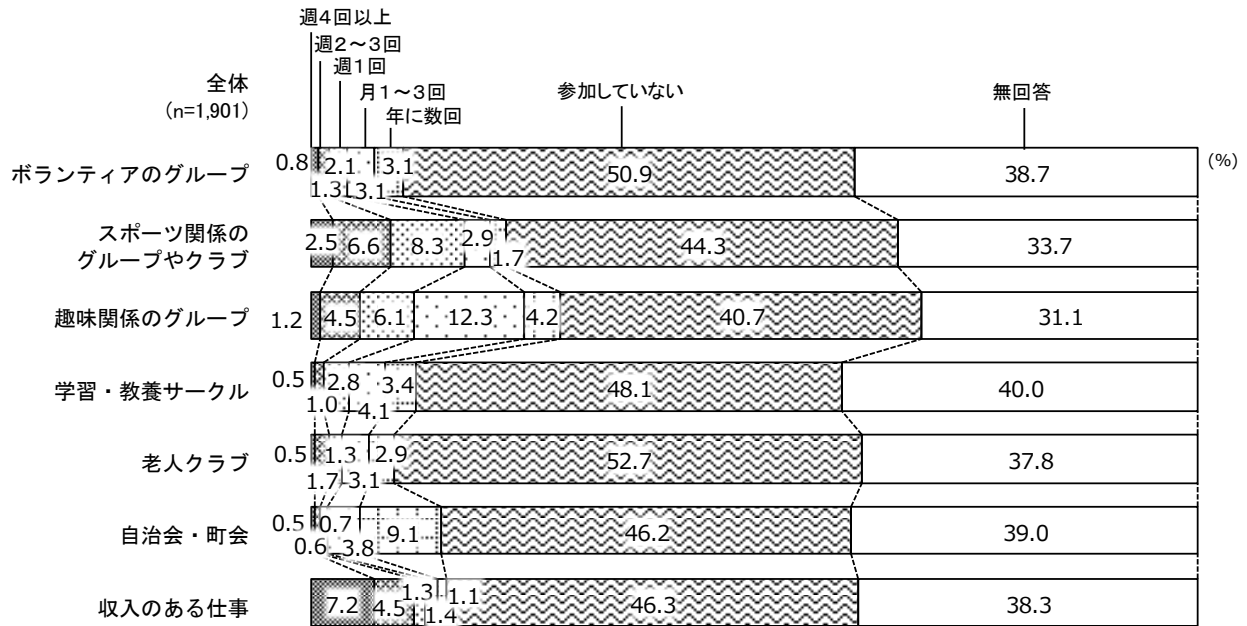
		(%)		
		あ生 り き が い	な思 い い つ か	無 回 答
全体(n=1,901)		57.7	36.1	6.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	55.3	37.1	7.6
	65～74歳(n=758)	61.3	34.6	4.1

## 7 地域での活動について

### (1) 会・グループ等への参加状況（問41）

会・グループ等への参加状況について、「週4回以上」から「年に数回」を合わせた“参加している”は、『趣味関係のグループ』（28.3%）が最も多く、『スポーツ関係のグループやクラブ』（22.0%）、『収入のある仕事』（15.5%）と続いている。

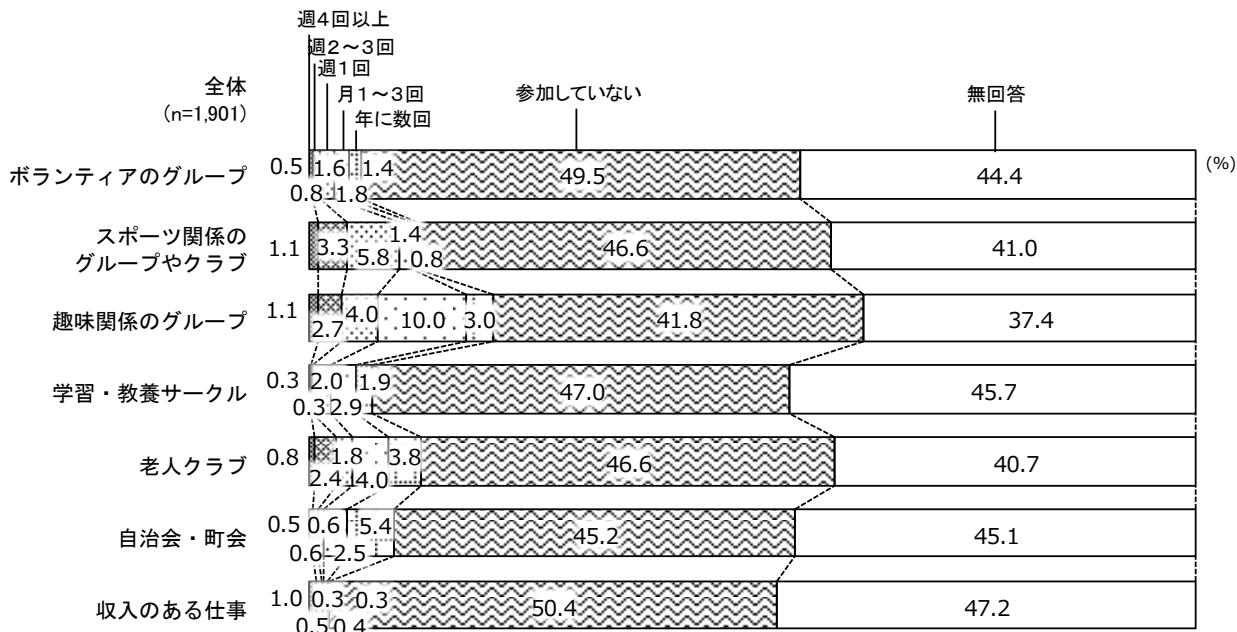
■会・グループ等への参加状況（全体）



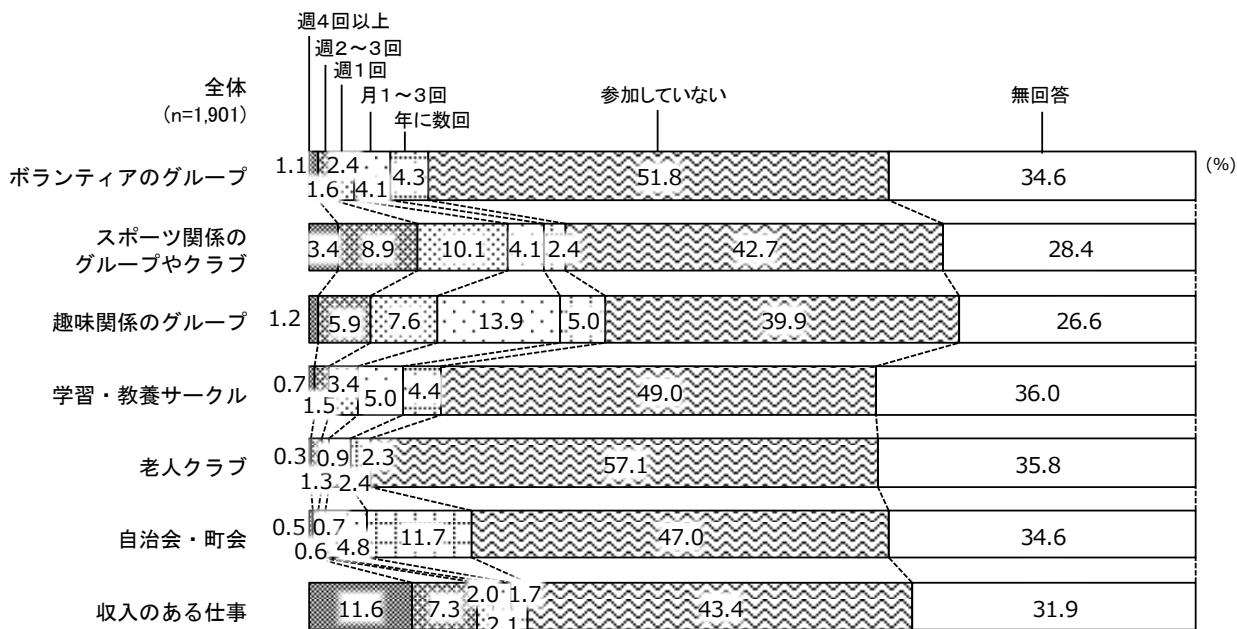
### 3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

認定状況別にみると、認定者は『趣味関係のグループ』(20.8%)が最も多く、『老人クラブ』(12.8%)、『スポーツ関係のグループやクラブ』(12.4%)と続いており、非認定者は『趣味関係のグループ』(33.6%)が最も多く、『スポーツ関係のグループやクラブ』(28.9%)、『収入のある仕事』(24.7%)と続いている。

■会・グループ等への参加状況（認定者）



■会・グループ等への参加状況（非認定者）





(2) 地域づくり活動への参加者としての参加意向 (問 42)

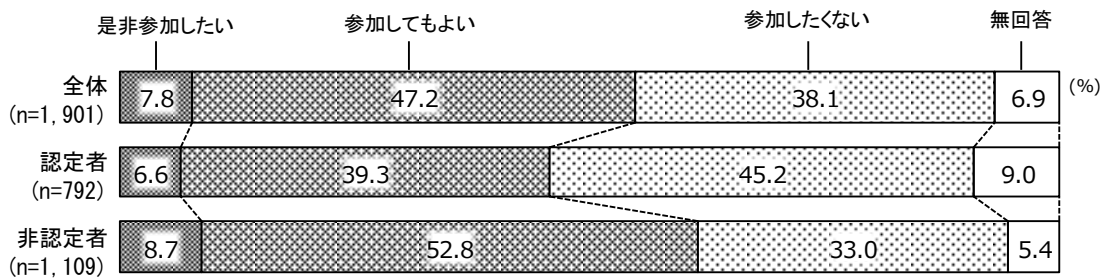
地域づくり活動への参加者としての参加意向は、「参加してもよい」(47.2%)が最も多く、「参加したくない」(38.1%)、  
「是非参加したい」(7.8%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「参加したくない」(45.2%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「参加してもよい」(52.8%)が認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「参加したくない」(40.3%)が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「参加してもよい」(54.0%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、「是非参加したい」が最も多いのは第4地区(8.8%)である。

■地域づくり活動への参加者としての参加意向



		(%)			
		た是非参加し	よ参加しても	な参加したく	無回答
全体(n=1,901)		7.8	47.2	38.1	6.9
年齢別	75歳以上(n=1,122)	8.1	43.2	40.3	8.4
	65～74歳(n=758)	7.5	54.0	34.3	4.2
地区別	第1地区(n=347)	8.4	43.8	40.6	7.2
	第2地区(n=368)	8.4	51.4	34.8	5.4
	第3地区(n=370)	6.2	49.7	36.5	7.6
	第4地区(n=226)	8.8	46.0	38.1	7.1
	第5地区(n=263)	8.0	41.1	43.3	7.6
	第6地区(n=298)	8.1	50.7	35.2	6.0

**(3) 地域づくり活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向（問 43）**

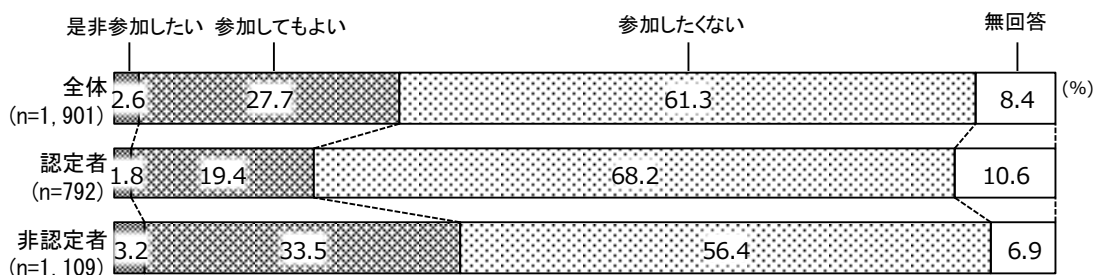
地域づくり活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向は、「参加したくない」（61.3%）が最も多く、「参加してもよい」（27.7%）、「是非参加したい」（2.6%）と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「参加したくない」（68.2%）が非認定者に比べ多く、非認定者は「参加してもよい」（33.5%）が認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「参加したくない」（63.7%）が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「参加してもよい」（33.6%）が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、「是非参加したい」が最も多いのは第4地区（4.0%）である。

■地域づくり活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向



		是非参加し	よ参加しても	な参加したく	無回答
全体(n=1,901)		2.6	27.7	61.3	8.4
年齢別	75歳以上(n=1,122)	2.4	24.0	63.7	9.9
	65～74歳(n=758)	3.0	33.6	57.5	5.8
地区別	第1地区(n=347)	3.5	25.4	62.2	8.9
	第2地区(n=368)	2.2	27.7	63.0	7.1
	第3地区(n=370)	1.9	28.6	60.3	9.2
	第4地区(n=226)	4.0	28.8	60.2	7.1
	第5地区(n=263)	2.7	29.3	60.5	7.6
	第6地区(n=298)	2.3	27.5	61.4	8.7

## 8 たすけあいについて

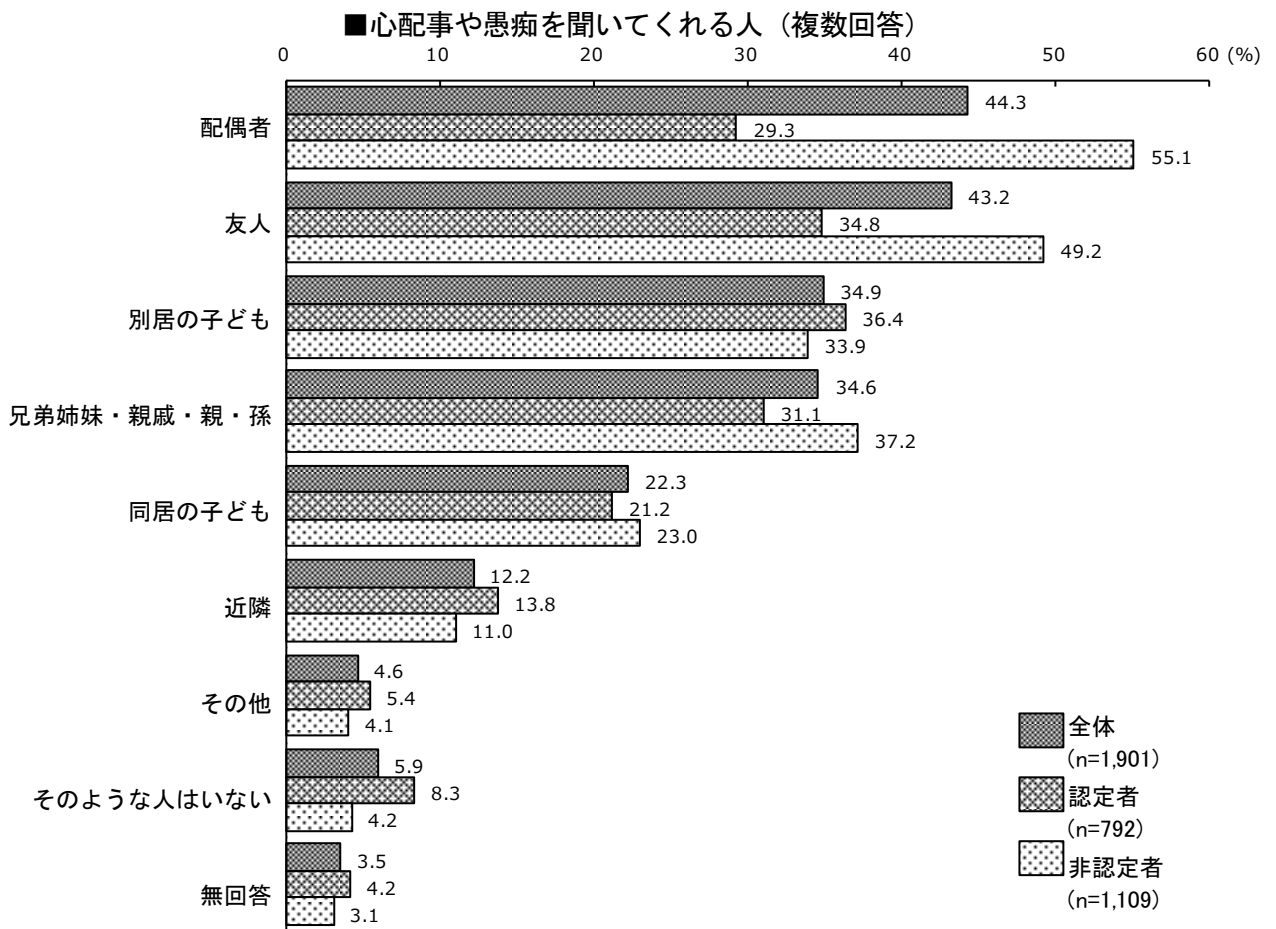
### (1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人 (問 44)

心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」(44.3%)が最も多く、「友人」(43.2%)、「別居の子ども」(34.9%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「そのような人はいない」(8.3%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「配偶者」(55.1%)、「友人」(49.2%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(37.2%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「配偶者」(61.8%)、「そのような人はいない」(7.7%)が女性に比べ多く、女性は「友人」(53.8%)、「別居の子ども」(40.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(41.1%)、「同居の子ども」(26.6%)、「近隣」(16.5%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「近隣」(14.3%)が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「配偶者」(56.6%)、「友人」(50.8%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(38.8%)が75歳以上に比べ多くなっている。



		配偶者	友人	も別居の子ども	孫親兄弟・姉妹・親戚・親・孫	も同居の子ども	近隣	その他	人そ はの いよ うな いな	無回答
全体(n=1,901)		44.3	43.2	34.9	34.6	22.3	12.2	4.6	5.9	3.5
性別	男性(n=754)	61.8	27.6	26.9	25.1	16.0	5.7	4.2	7.7	4.5
	女性(n=1,126)	32.9	53.8	40.5	41.1	26.6	16.5	5.0	4.4	2.7
年齢別	75歳以上(n=1,122)	36.5	38.4	36.7	31.9	23.3	14.3	4.3	6.0	4.1
	65～74歳(n=758)	56.6	50.8	32.7	38.8	21.2	9.0	5.0	5.4	2.4

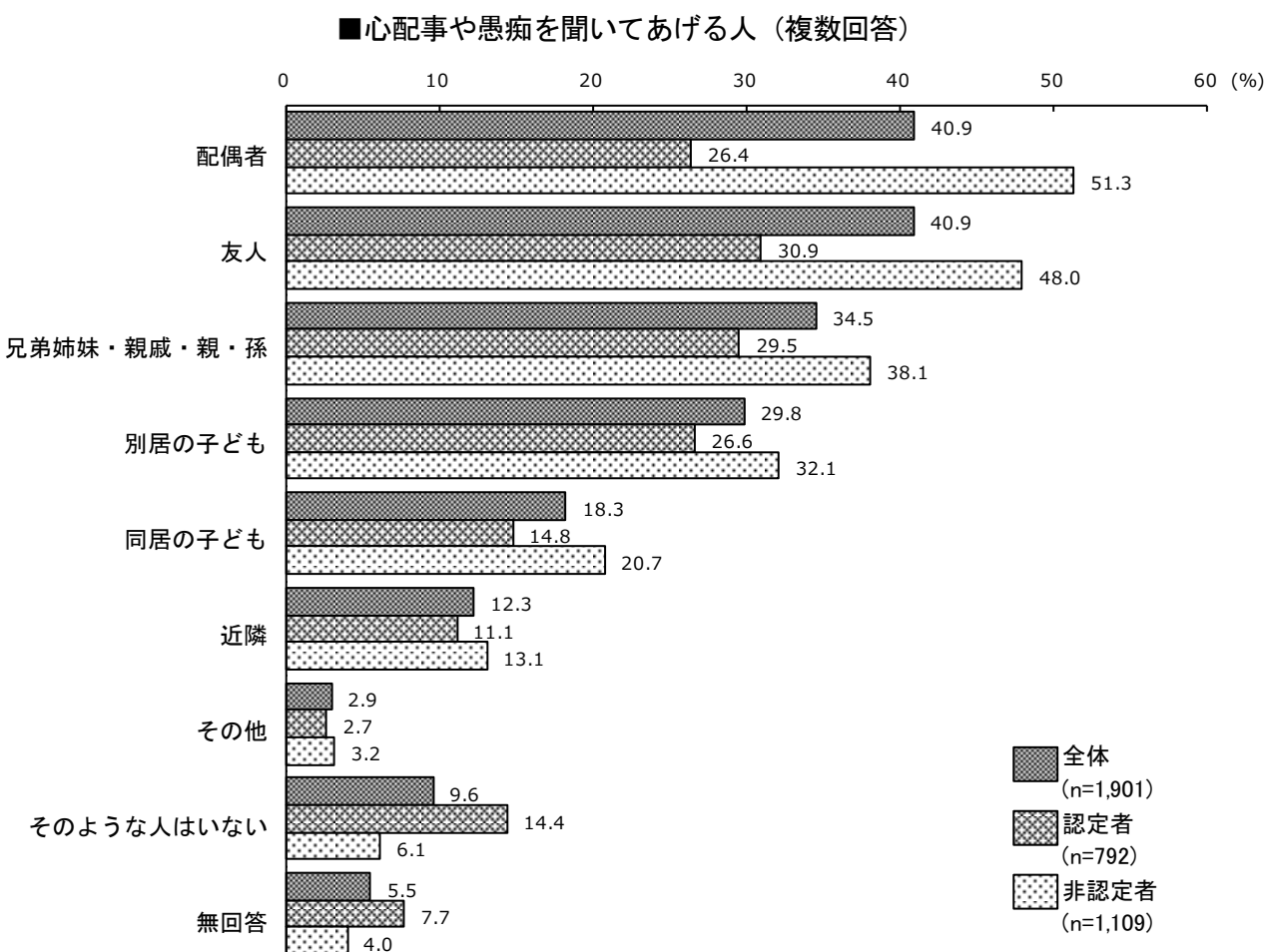
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人 (問 45)

心配事や愚痴を聞いてあげる人は、「配偶者」と「友人」(ともに40.9%)が最も多く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(34.5%)、「別居の子ども」(29.8%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「そのような人はいない」(14.4%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「配偶者」(51.3%)、「友人」(48.0%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(38.1%)、「別居の子ども」(32.1%)、「同居の子ども」(20.7%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「配偶者」(59.2%)、「そのような人はいない」(11.8%)が女性に比べ多く、女性は「友人」(50.4%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(39.7%)、「別居の子ども」(31.7%)、「同居の子ども」(20.4%)、「近隣」(16.3%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「そのような人はいない」(11.1%)が65~74歳に比べ多く、65~74歳は「配偶者」(52.8%)、「友人」(50.9%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(40.6%)、「別居の子ども」(34.0%)が75歳以上に比べ多くなっている。



(%)

		配偶者	友人	孫親兄弟 も 別居の も 同居の子 も 同居の子	近隣	その他	人そ はの いよ うな いな	無 回 答		
全体(n=1,901)		40.9	40.9	34.5	29.8	18.3	12.3	2.9	9.6	5.5
性別	男性(n=754)	59.2	26.8	27.2	27.1	15.1	6.1	2.8	11.8	5.2
	女性(n=1,126)	29.0	50.4	39.7	31.7	20.4	16.3	3.0	7.9	5.5
年齢別	75歳以上(n=1,122)	33.2	34.4	30.7	27.3	17.5	13.1	2.7	11.1	7.0
	65~74歳(n=758)	52.8	50.9	40.6	34.0	19.8	11.1	3.3	6.6	3.0

(3) 看病や世話をしてくれる人 (問 46)

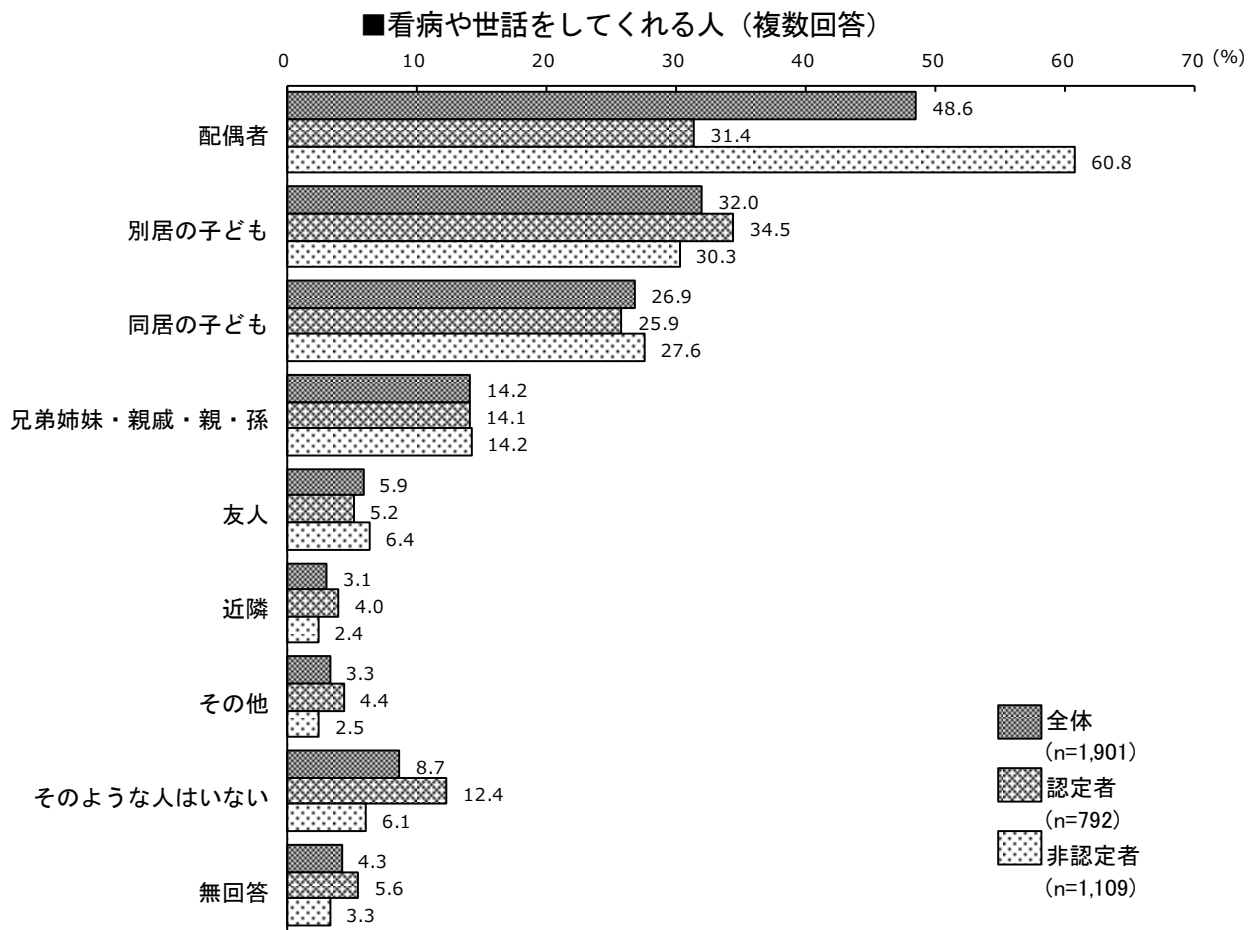
看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」(48.6%)が最も多く、「別居の子ども」(32.0%)、「同居の子ども」(26.9%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「近隣」(4.0%)、「そのような人はいない」(12.4%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「配偶者」(60.8%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「配偶者」(67.6%)が女性に比べ多く、女性は「別居の子ども」(36.3%)、「同居の子ども」(32.6%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(16.5%)、「友人」(8.1%)、「近隣」(4.4%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「別居の子ども」(35.2%)と「同居の子ども」(28.7%)が65~74歳に比べ多く、65~74歳は「配偶者」(64.9%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第4地区は「そのような人はいない」(14.2%)、第5地区は「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(18.6%)、第6地区は「配偶者」(56.0%)が全体に比べ多くなっている。



		配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	いような人はいない	無回答
全体(n=1,901)		48.6	32.0	26.9	14.2	5.9	3.1	3.3	8.7	4.3
性別	男性(n=754)	67.6	25.7	18.6	11.0	2.8	1.2	2.3	9.0	4.1
	女性(n=1,126)	35.9	36.3	32.6	16.5	8.1	4.4	4.0	8.4	4.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	37.8	35.2	28.7	13.7	5.5	3.7	4.2	9.1	5.2
	65~74歳(n=758)	64.9	27.6	24.5	14.9	6.6	2.2	2.0	7.9	2.5
地区別	第1地区(n=347)	51.0	30.8	24.8	11.8	4.3	1.4	4.6	9.2	4.9
	第2地区(n=368)	47.0	34.0	27.4	15.5	6.3	4.1	3.5	6.5	4.6
	第3地区(n=370)	45.9	30.5	26.2	13.8	5.9	3.8	3.5	7.8	4.1
	第4地区(n=226)	46.5	31.0	27.4	14.6	8.8	1.3	2.2	14.2	3.5
	第5地区(n=263)	45.2	33.1	31.2	18.6	6.5	3.4	3.0	9.1	3.0
	第6地区(n=298)	56.0	33.2	26.8	12.1	5.0	4.4	2.0	7.7	3.7

(4) 看病や世話をしている人 (問47)

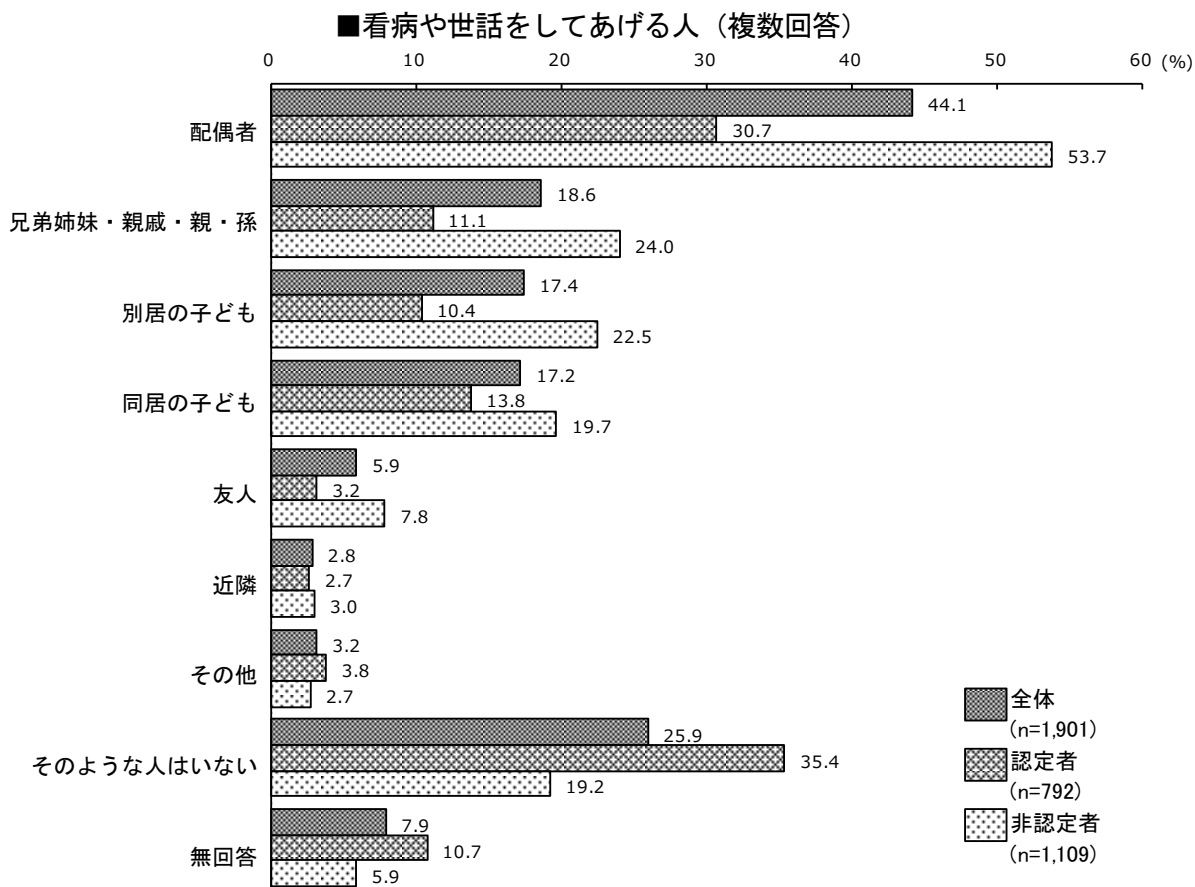
看病や世話をしている人は、「配偶者」(44.1%)が最も多く、「そのような人はいない」(25.9%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(18.6%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「そのような人はいない」(35.4%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「配偶者」(53.7%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(24.0%)、「別居の子ども」(22.5%)、「同居の子ども」(19.7%)、「友人」(7.8%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「配偶者」(57.6%)が女性に比べ多く、女性は「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(20.9%)、「別居の子ども」(19.7%)、「同居の子ども」(19.8%)、「友人」(8.3%)、「近隣」(4.3%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「そのような人はいない」(29.0%)が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「配偶者」(55.0%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(26.1%)、「別居の子ども」(22.8%)、「同居の子ども」(19.5%)、「友人」(7.5%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第5地区は「友人」(8.7%)、第6地区は「配偶者」(51.3%)が全体に比べ多くなっている。



		配偶者	親親妹兄・戚・弟姉・孫	子別ど居もの	子同ど居もの	友人	近隣	その他	いはうそいなの人よ	無回答
全体(n=1,901)		44.1	18.6	17.4	17.2	5.9	2.8	3.2	25.9	7.9
性別	男性(n=754)	57.6	15.6	14.2	13.4	2.3	0.8	1.7	25.9	6.0
	女性(n=1,126)	35.3	20.9	19.7	19.8	8.3	4.3	4.2	25.7	9.1
年齢別	75歳以上(n=1,122)	37.1	13.7	14.0	15.9	4.9	3.2	3.5	29.0	9.9
	65～74歳(n=758)	55.0	26.1	22.8	19.5	7.5	2.4	2.8	20.8	4.6
地区別	第1地区(n=347)	43.2	18.7	17.0	16.4	5.8	1.7	3.7	26.5	8.9
	第2地区(n=368)	45.4	19.8	19.6	16.6	5.7	3.3	4.1	23.1	8.7
	第3地区(n=370)	42.4	18.4	14.3	18.9	7.3	3.8	2.7	25.4	7.8
	第4地区(n=226)	44.2	15.5	14.2	19.5	3.5	0.9	4.0	26.1	5.3
	第5地区(n=263)	39.2	20.9	20.2	18.6	8.7	4.2	1.9	30.0	8.4
	第6地区(n=298)	51.3	18.1	19.5	15.1	4.0	3.0	2.7	24.8	6.4

(5) 家族や友人・知人以外で相談する相手 (問 48)

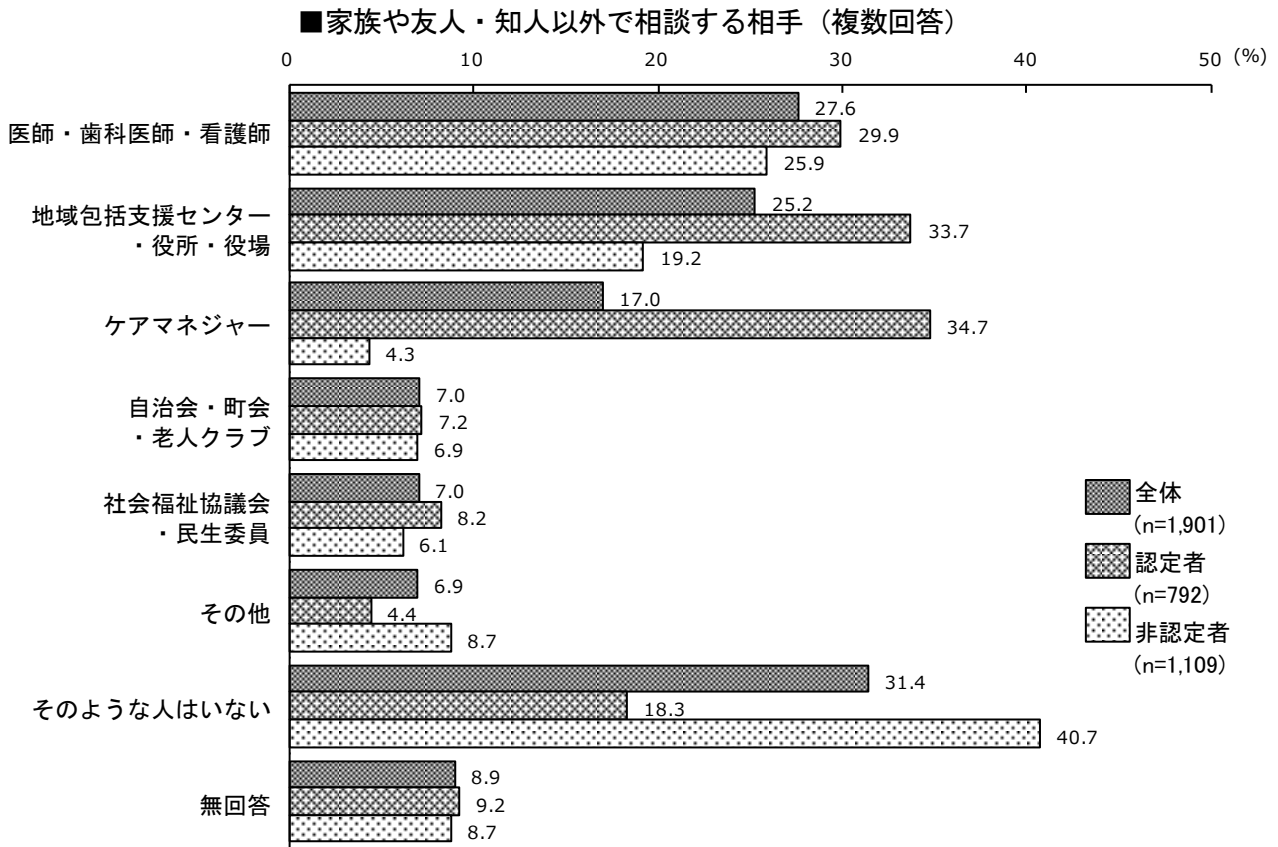
家族や友人・知人以外で相談する相手は、「そのような人はいない」(31.4%)が最も多くなっている。相談する相手の中では、「医師・歯科医師・看護師」(27.6%)が最も多く、「地域包括支援センター・役所・役場」(25.2%)、「ケアマネジャー」(17.0%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「ケアマネジャー」(34.7%)、「地域包括支援センター・役所・役場」(33.7%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「そのような人はいない」(40.7%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「自治会・町会・老人クラブ」(8.9%)、「そのような人はいない」(36.1%)、が女性に比べ多く、女性は「地域包括支援センター・役所・役場」(28.7%)、「ケアマネジャー」(19.5%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上はいずれの相談相手も65~74歳に比べ多く、65~74歳は「そのような人はいない」(42.0%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第4地区は「地域包括支援センター・役所・役場」(31.0%)が全体に比べ多くなっている。



		看科医 護医師 師・歯	所 ・ 支 地 域 包 括 中 心	ジ ケ ア マ ネ ジャー	人 町 自 治 会 ・ 老 人 ク ラ ブ	民 生 議 会 委 員	社 会 福 祉 協 議 会	そ の 他	な な い 人 の は よ う	そ の よ う な 人 は い な い	無 回 答
全体(n=1,901)		27.6	25.2	17.0	7.0	7.0	6.9	31.4	8.9		
性別	男性(n=754)	26.9	20.3	13.7	8.9	6.0	9.3	36.1	6.6		
	女性(n=1,126)	28.1	28.7	19.5	5.7	7.6	5.5	28.2	10.2		
年齢別	75歳以上(n=1,122)	29.8	29.3	23.4	8.1	9.2	4.9	24.2	10.3		
	65~74歳(n=758)	24.5	19.4	7.5	5.4	3.7	10.2	42.0	6.6		
地区別	第1地区(n=347)	23.3	20.5	16.4	7.5	8.1	8.6	32.0	11.0		
	第2地区(n=368)	27.2	26.6	14.7	7.9	7.1	5.2	34.0	6.8		
	第3地区(n=370)	29.7	27.8	16.8	7.3	6.8	8.6	26.5	8.9		
	第4地区(n=226)	28.8	31.0	21.2	7.5	2.2	6.2	28.3	8.8		
	第5地区(n=263)	28.5	24.7	19.0	6.5	9.5	5.3	33.8	8.7		
	第6地区(n=298)	28.5	21.5	16.8	4.7	7.7	7.4	34.2	8.1		

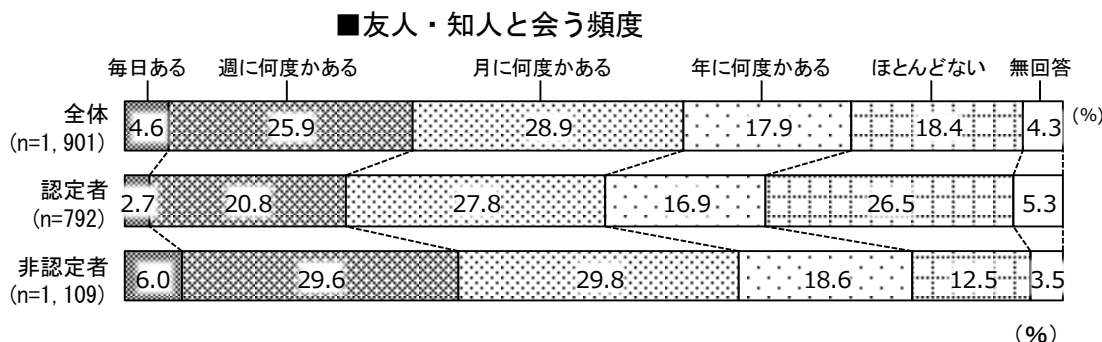
(6) 友人・知人と会う頻度 (問 49)

友人・知人と会う頻度は、「月に何度かある」(28.9%)が最も多く、「週に何度かある」(25.9%)、「ほとんどない」(18.4%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「ほとんどない」(26.5%)が非認定者に比べ多く、「毎日ある」(2.7%)と「週に何度かある」(20.8%)が非認定者に比べ少なくなっている。

性別にみると、男性は「ほとんどない」(22.7%)が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「ほとんどない」(21.1%)が65～74歳に比べ多くなっている。



		あ毎日	るか何週あ度に	るか何月あ度に	るか何年あ度に	なんほいどと	答無回
全体(n=1,901)		4.6	25.9	28.9	17.9	18.4	4.3
性別	男性(n=754)	3.6	21.5	24.8	23.2	22.7	4.2
	女性(n=1,126)	5.4	29.0	31.8	14.6	15.2	4.1
年齢別	75歳以上(n=1,122)	4.2	25.7	27.0	17.0	21.1	5.0
	65～74歳(n=758)	5.4	26.5	32.1	19.4	13.9	2.8

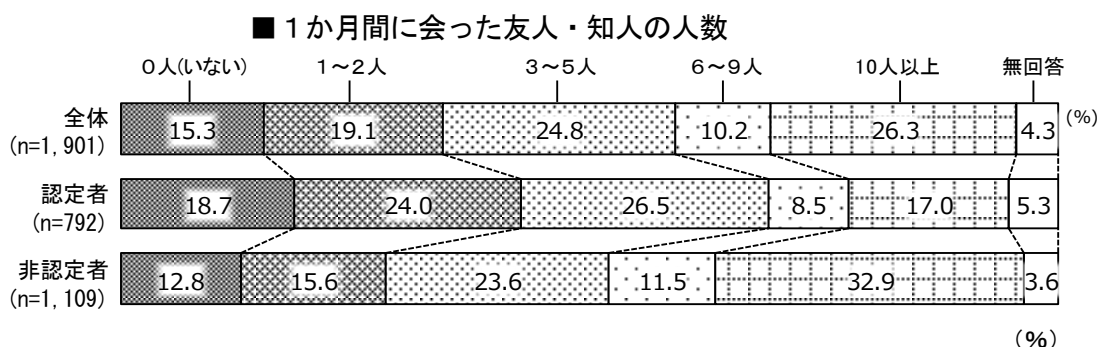
(7) 1か月に会った友人・知人の人数 (問 50)

1か月に会った友人・知人の人数は、「10人以上」(26.3%)が最も多く、「3～5人」(24.8%)、「1～2人」(19.1%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「0人(いない)」(18.7%)、「1～2人」(24.0%)が非認定者に比べ多く、「6～9人」(8.5%)、「10人以上」(17.0%)が非認定者に比べ少なくなっている。

性別にみると、男性は「0人(いない)」(21.5%)が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「10人以上」(22.9%)が65～74歳に比べ少なくなっている。



		い～0 ～い人 な	人1 ～ 2	人3 ～ 5	人6 ～ 9	以1 上0 人	無 回 答
全体(n=1,901)		15.3	19.1	24.8	10.2	26.3	4.3
性別	男性(n=754)	21.5	17.5	22.7	9.5	24.3	4.5
	女性(n=1,126)	10.9	20.2	26.2	10.6	28.1	4.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	16.0	20.9	25.4	9.7	22.9	5.2
	65～74歳(n=758)	14.0	16.1	24.1	11.1	31.9	2.8



(8) よく会う友人・知人との関係 (問51)

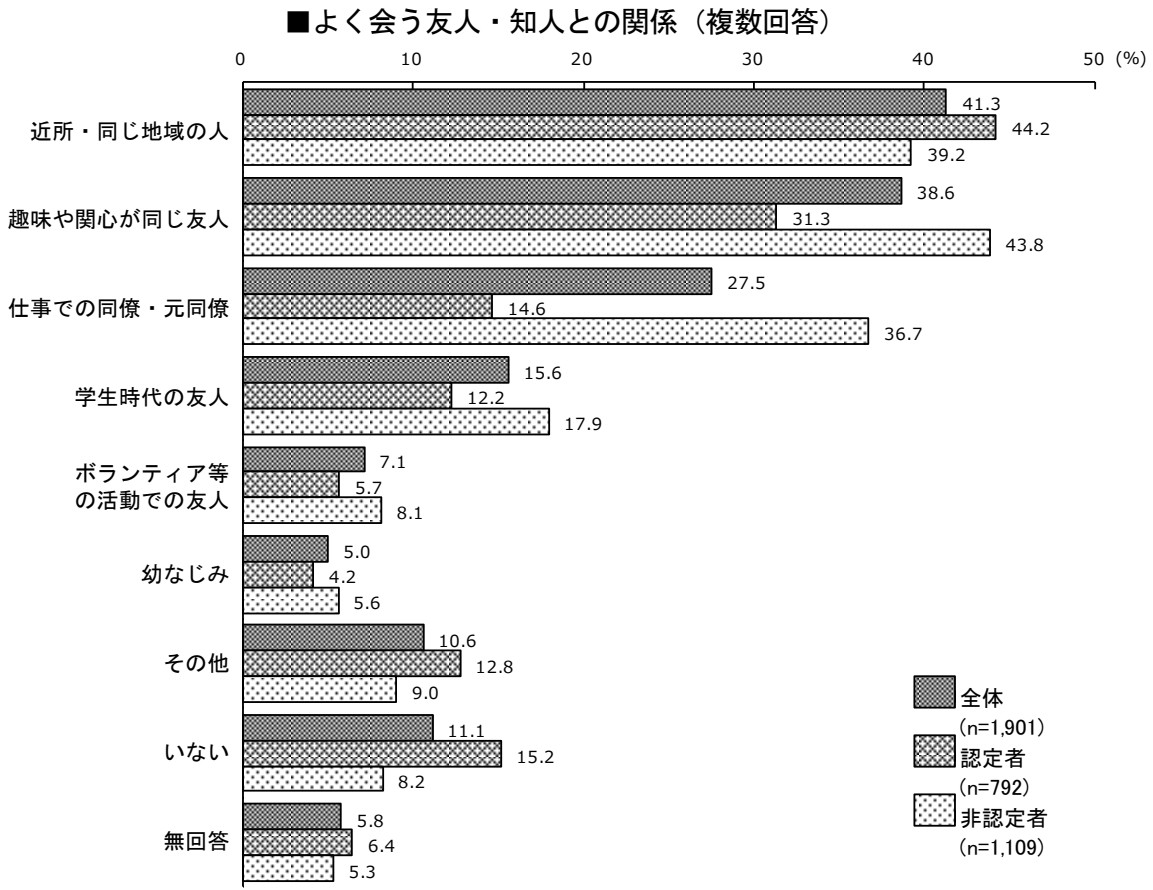
「近所・同じ地域の人」(41.3%)が最も多く、「趣味や関心が同じ友人」(38.6%)、「仕事での同僚・元同僚」(27.5%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者は「近所・同じ地域の人」(44.2%)が非認定者に比べ多く、非認定者は「趣味や関心が同じ友人」(43.8%)、「仕事での同僚・元同僚」(36.7%)、「学生時代の友人」(17.9%)、「ボランティア等の活動での友人」(8.1%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は「仕事での同僚・元同僚」(38.3%)、「学生時代の友人」(17.8%)、「いない」(15.3%)が女性に比べ多く、女性は「近所・同じ地域の人」(48.0%)、「趣味や関心が同じ友人」(43.4%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「近所・同じ地域の人」(46.0%)と「いない」(12.7%)が65～74歳に比べ多く、65～74歳は「趣味や関心が同じ友人」(43.5%)、「仕事での同僚・元同僚」(42.3%)、「学生時代の友人」(19.8%)、「幼なじみ」(7.0%)が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第2地区は「近所・同じ地域の人」(47.3%)、第5地区は「ボランティア等の活動での友人」(11.4%)が全体に比べ多くなっている。

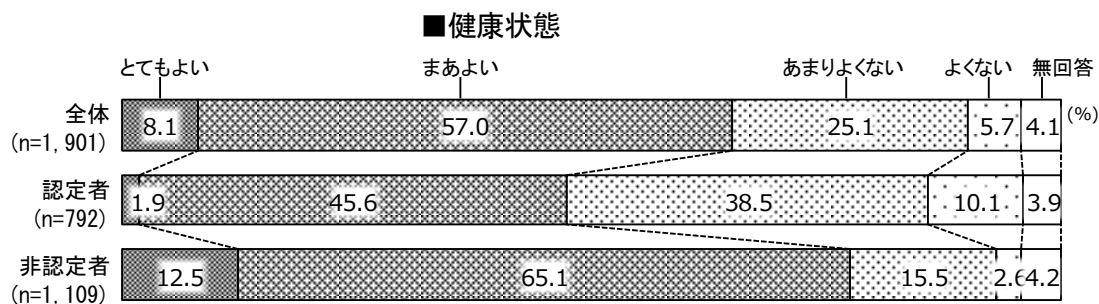


		域同近 のじ所 人地・	人同関趣 じ心味 友がや	同僚の仕 僚・同事 元で	人代学 の生 友時	友動等テボ 人でのイラ の活アン	み幼 な じ	そ の 他	い な い	無 回 答
全体(n=1,901)		41.3	38.6	27.5	15.6	7.1	5.0	10.6	11.1	5.8
性別	男性(n=754)	31.0	31.2	38.3	17.8	5.8	4.1	9.5	15.3	5.0
	女性(n=1,126)	48.0	43.4	20.6	14.0	8.0	5.7	11.2	8.2	6.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	46.0	35.3	17.6	12.8	6.8	3.7	10.5	12.7	6.5
	65～74歳(n=758)	34.6	43.5	42.3	19.8	7.8	7.0	10.4	8.4	4.6
地区別	第1地区(n=347)	39.2	34.9	28.8	15.0	6.9	4.6	10.7	11.0	7.5
	第2地区(n=368)	47.3	36.7	28.8	19.3	6.0	5.2	9.8	9.5	3.8
	第3地区(n=370)	40.0	41.9	25.1	13.8	5.1	5.7	8.6	13.2	6.8
	第4地区(n=226)	38.5	38.5	27.0	14.6	8.4	6.2	13.3	9.7	6.2
	第5地区(n=263)	39.2	40.7	26.2	19.4	11.4	4.9	13.3	10.6	4.9
	第6地区(n=298)	43.3	38.9	30.2	11.1	7.0	3.7	9.4	11.4	4.7

## 9 健康について

### (1) 健康状態 (問52)

健康状態は、「まあよい」(57.0%)が最も多く、「あまりよくない」(25.1%)、「とてもよい」(8.1%)、「よくない」(5.7%)と続いている。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”は65.1%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”は30.8%となっている。認定状況別にみると、認定者は“よくない”(48.6%)が非認定者に比べ多くなっている。性別にみると、女性は“よくない”(33.1%)が男性に比べ多くなっている。年齢別にみると、75歳以上は“よくない”(38.8%)が65～74歳に比べ多くなっている。

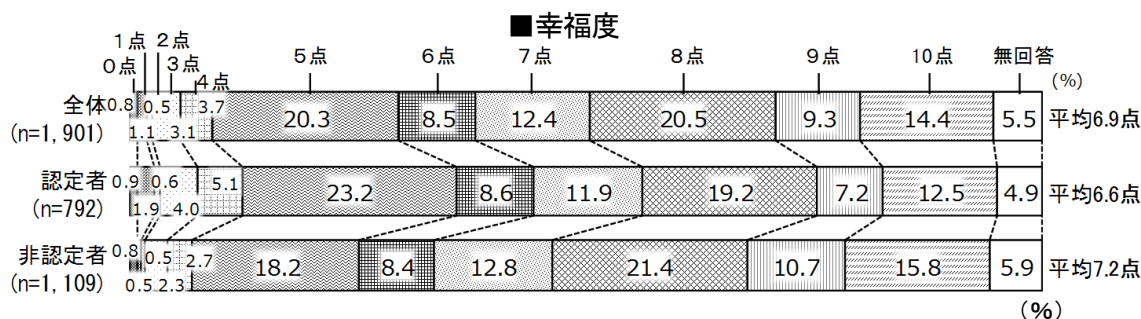


(%)

		いもとよて	よまいあ	いくりあ なよま	なよ いく	答無 回
全体(n=1,901)		8.1	57.0	25.1	5.7	4.1
性別	男性(n=754)	9.7	58.8	22.1	5.6	3.8
	女性(n=1,126)	7.0	55.9	27.2	5.9	4.1
年齢別	75歳以上(n=1,122)	4.9	52.1	31.6	7.2	4.2
	65～74歳(n=758)	13.1	64.1	15.7	3.4	3.7

### (2) 幸福度 (問53)

幸福度(「とても不幸」が0点、「とても幸せ」が10点)は、「8点」(20.5%)が最も多く、「5点」(20.3%)、「10点」(14.4%)と続いております。平均は6.9点である。認定状況別にみると、認定者は平均点(6.6点)が非認定者の平均点(7.2点)に比べ低くなっている。地区別にみると、第3地区は「0点」(1.9%)が全体に比べ多くなっている。平均点が最も高いのは第6地区、最も低いのは第1地区である。



	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	答無 回	平均 点
全体(n=1,901)	0.8	1.1	0.5	3.1	3.7	20.3	8.5	12.4	20.5	9.3	14.4	5.5	6.9
第1地区(n=347)	1.2	1.2	0.6	3.5	4.3	22.8	7.2	10.4	19.3	10.7	12.4	6.6	6.8
第2地区(n=368)	0.3	1.1	0.3	3.5	3.8	21.5	9.2	12.5	19.6	9.5	14.7	4.1	6.9
第3地区(n=370)	1.9	0.8	0.3	3.5	4.1	17.0	7.8	13.8	20.0	9.2	15.1	6.5	7.0
第4地区(n=226)	0.4	1.8	0.9	2.7	4.4	18.6	7.1	12.8	22.6	7.5	15.5	5.8	7.0
第5地区(n=263)	0.4	1.5	1.1	2.7	2.3	20.5	8.0	16.3	19.4	10.6	12.5	4.6	6.9
第6地区(n=298)	0.3	0.7	0.3	2.3	3.4	20.5	10.4	9.7	23.2	7.7	17.1	4.4	7.1

**(3) 1か月にゆううつな気持ちになったりしたことがあったか (問 54)**

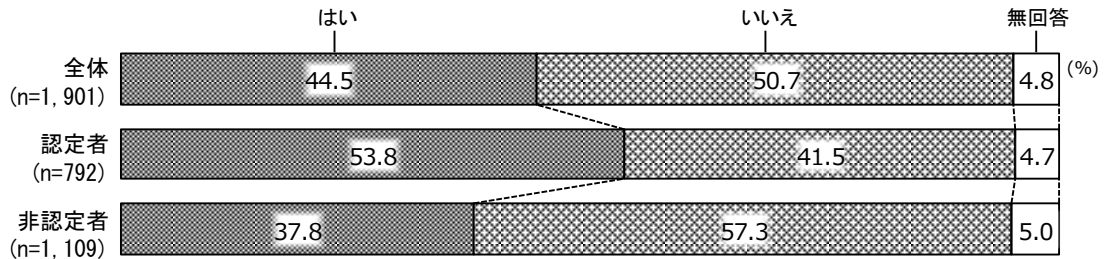
1か月にゆううつな気持ちになったりしたことがあったか聞いたところ、「はい」が44.5%、「いいえ」が50.7%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「はい」(53.8%)が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は「はい」(48.3%)が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「はい」(46.7%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■ 1か月にゆううつな気持ちになったりしたことがあったか



		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		44.5	50.7	4.8
性別	男性(n=754)	38.6	56.4	5.0
	女性(n=1,126)	48.3	47.1	4.6
年齢別	75歳以上(n=1,122)	46.7	48.0	5.3
	65～74歳(n=758)	41.2	54.7	4.1

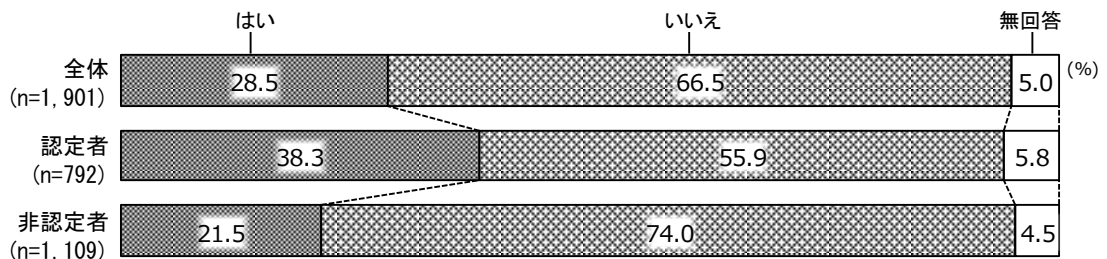
**(4) 1か月に物事に対して心から楽しめない感じがよくあったか (問 55)**

1か月に物事に対して心から楽しめない感じがよくあったか聞いたところ、「はい」が28.5%、「いいえ」が66.5%となっている。

認定状況別にみると、認定者は「はい」(38.3%)が非認定者に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75歳以上は「はい」(30.9%)が65～74歳に比べ多くなっている。

■ 1か月に物事に対して心から楽しめない感じがよくあったか



		(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体(n=1,901)		28.5	66.5	5.0
年齢別	75歳以上(n=1,122)	30.9	63.5	5.5
	65～74歳(n=758)	24.8	71.0	4.2

(5) “うつ傾向にある高齢者” (問 54～問 55)

問 54～問 55 (うつ傾向を問う設問) の結果から、“うつ傾向にある高齢者” は全体で 48.0%であるといえる。

認定状況別にみると、認定者は“うつ傾向にある高齢者” (58.0%) が非認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、女性は“うつ傾向にある高齢者” (51.1%) が男性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、75 歳以上は“うつ傾向にある高齢者” (50.8%) が 65～74 歳に比べ多くなっている。

地区別にみると、第 3 地区は“うつ傾向にある高齢者” (53.5%) が全体に比べ多くなっている。

■ “うつ傾向にある高齢者”

		(%)		
		年齢に うつ 者あ つ る 傾 高 向	年齢に うつ 者な い 傾 高 向	無 回 答
全体(n=1,901)		48.0	48.4	3.6
認定状況別	認定者(n=792)	58.0	38.6	3.4
	非認定者(n=1,109)	40.9	55.4	3.7
性別	男性(n=754)	43.5	53.1	3.4
	女性(n=1,126)	51.1	45.4	3.6
年齢別	75歳以上(n=1,122)	50.8	45.5	3.7
	65～74歳(n=758)	44.1	52.6	3.3
地区別	第1地区(n=347)	45.5	48.7	5.8
	第2地区(n=368)	47.3	49.7	3.0
	第3地区(n=370)	53.5	42.2	4.3
	第4地区(n=226)	51.3	47.3	1.3
	第5地区(n=263)	45.2	51.3	3.4
	第6地区(n=298)	45.6	52.3	2.0

※ “うつ傾向にある高齢者” : 問 54～問 55 の設問において、いずれか1つでも、「はい」を回答した人

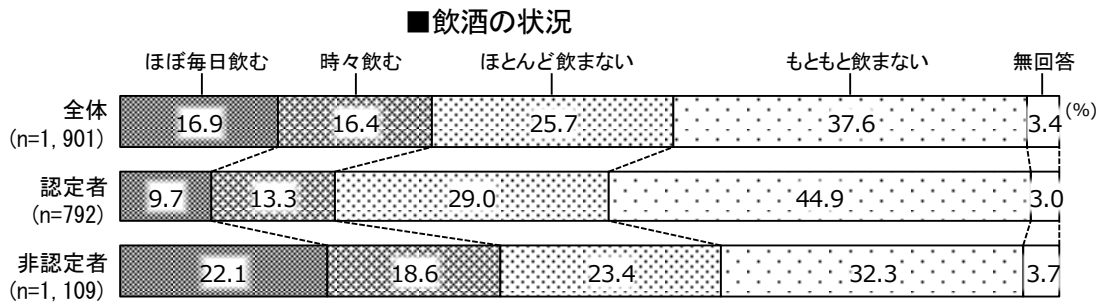
(6) 飲酒の状況 (問56)

飲酒の状況は、「もともと飲まない」(37.6%)が最も多く、「ほとんど飲まない」(25.7%)、「ほぼ毎日飲む」(16.9%)、「時々飲む」(16.4%)と続いている。「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合わせた“飲む”は33.3%、「ほとんど飲まない」「もともと飲まない」を合わせた“飲まない”は63.3%となっている。

認定状況別にみると、非認定者は“飲む”(40.7%)が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は“飲む”(53.4%)が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、65～74歳は“飲む”(41.3%)が75歳以上に比べ多くなっている。



(%)

		日 飲 む 毎	む 時 々 飲	な ど ほ い 飲 ま ん	な と も い 飲 ま も	無 回 答
全体(n=1,901)		16.9	16.4	25.7	37.6	3.4
性別	男性(n=754)	33.4	20.0	26.1	16.8	3.6
	女性(n=1,126)	6.0	13.9	25.7	51.3	3.2
年齢別	75歳以上(n=1,122)	12.6	15.1	26.9	42.0	3.5
	65～74歳(n=758)	23.4	17.9	24.3	31.1	3.3

(7) 喫煙の状況 (問57)

喫煙の状況は、「もともと吸っていない」(60.7%)が最も多く、「吸っていたがやめた」(27.9%)、「ほぼ毎日吸っている」(6.5%)、「時々吸っている」(1.5%)と続いている。「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」を合わせた“吸っている”は8.0%、「吸っていたがやめた」「もともと吸っていない」を合わせた“吸っていない”は88.6%となっている。

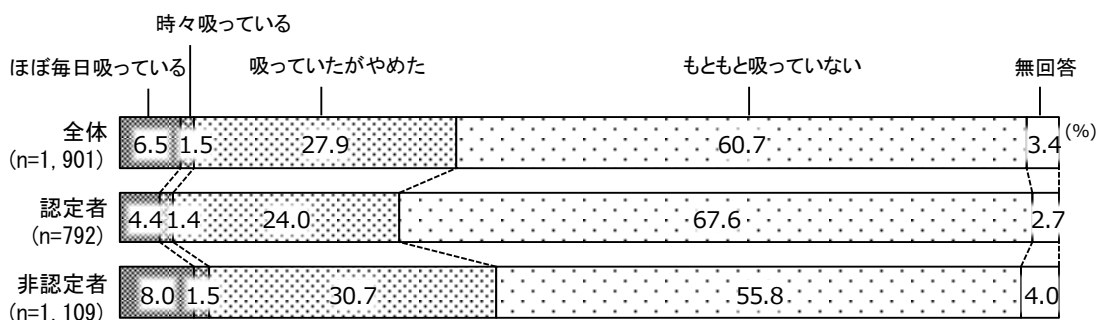
認定状況別にみると、非認定者は“吸っている” (9.5%) が認定者に比べ多くなっている。

性別にみると、男性は“吸っている” (15.8%) が女性に比べ多くなっている。

年齢別にみると、65～74歳は“吸っている” (11.8%) が75歳以上に比べ多くなっている。

地区別にみると、第2地区は“吸っている” (12.5%) が全体に比べ多くなっている。

■喫煙の状況

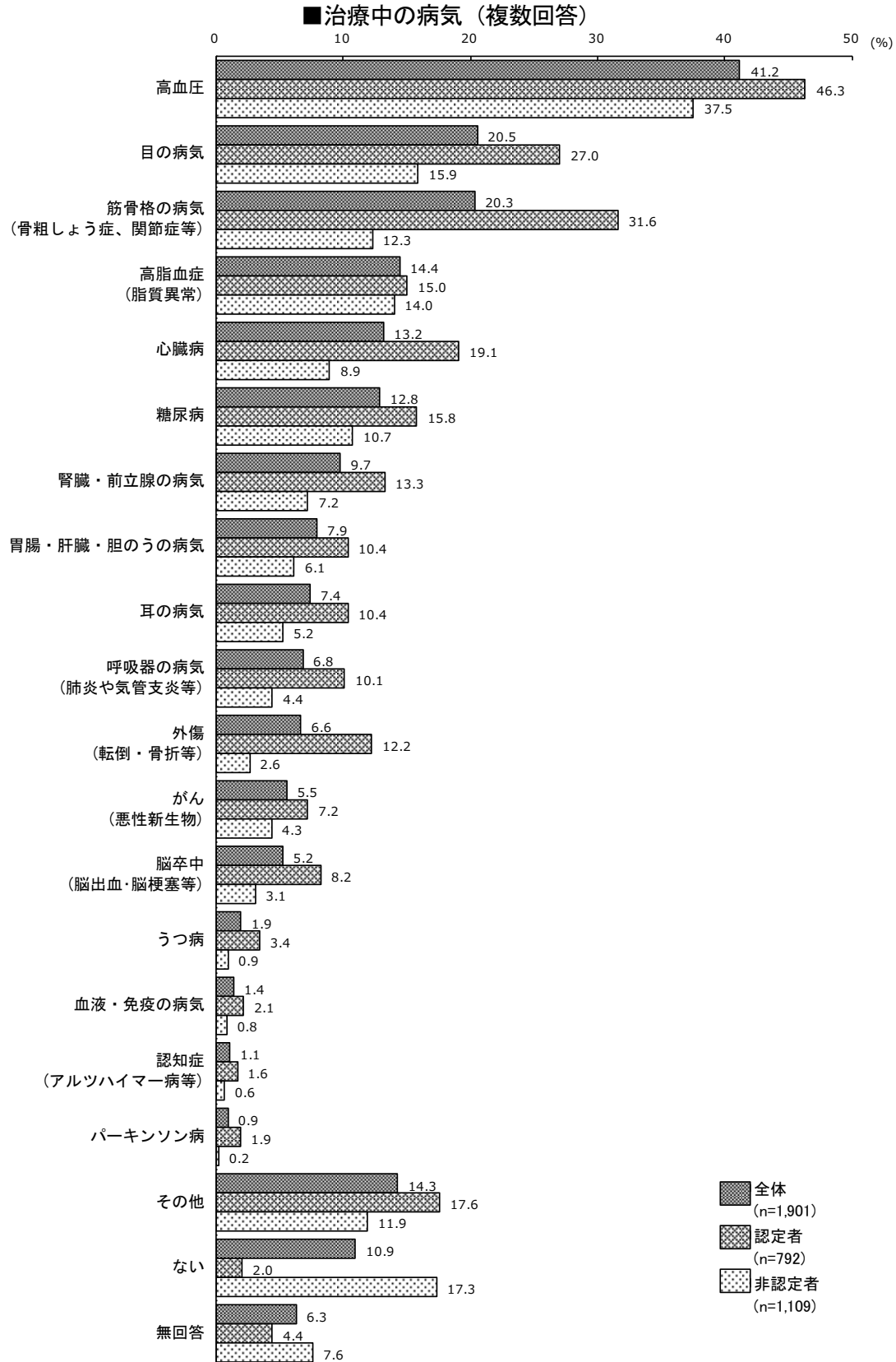


		(%)				
		いほ るほ 毎日 吸っ て	時 々 吸っ て い る	め 吸 っ て い た が や	い も と も と 吸 っ て	無 回 答
全体(n=1,901)		6.5	1.5	27.9	60.7	3.4
性別	男性(n=754)	13.1	2.7	55.2	25.9	3.2
	女性(n=1,126)	2.1	0.7	9.4	84.3	3.5
年齢別	75歳以上(n=1,122)	4.1	1.2	25.8	65.2	3.7
	65～74歳(n=758)	10.0	1.8	30.3	54.7	3.0
地区別	第1地区(n=347)	6.6	0.9	31.1	55.6	5.8
	第2地区(n=368)	9.5	3.0	27.4	57.3	2.7
	第3地区(n=370)	4.3	1.6	26.2	63.8	4.1
	第4地区(n=226)	7.1	0.9	27.9	62.8	1.3
	第5地区(n=263)	4.6	0.8	23.6	68.4	2.7
	第6地区(n=298)	7.0	1.3	28.9	60.4	2.3

(8) 治療中の病気 (問 58)

治療中の病気は、「高血圧」(41.2%)が最も多く、「目の病気」(20.5%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(20.3%)と続いている。

認定状況別にみると、認定者はいずれの病気も非認定者に比べ多く、「ない」(2.0%)が非認定者に比べ少なくなっている。



### 3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

年齢別にみると、65～74歳は「ない」(19.1%)が75歳以上に比べ多く、75歳以上はいずれの病気も65～74歳に比べ多くなっている。

		(%)																			
		高血圧	目の病気	う 筋 骨 格 の 病 気 ( 骨 粗 し よ う 症 、 関 節 症 等 )	高 脂 血 症 ( 脂 質 異 常 )	心 臓 病	糖 尿 病	腎 臓 ・ 前 立 腺 の 病 気	胃 腸 ・ 肝 臓 ・ 胆 の う の 病 気	耳 の 病 気	呼 吸 器 の 病 気 ( 肺 炎 や 気 管 支 炎 等 )	外 傷 ( 転 倒 ・ 骨 折 等 )	が ん ( 悪 性 新 生 物 )	脳 卒 中 ( 脳 出 血 ・ 脳 梗 塞 )	う つ 病	血 液 ・ 免 疫 の 病 気	認 知 症 ( ア ル ツ ハ イ マ ー 病 等 )	パ ー キ ン ソ ン 病	そ の 他	な い	無 回 答
全体(n=1,901)		41.2	20.5	20.3	14.4	13.2	12.8	9.7	7.9	7.4	6.8	6.6	5.5	5.2	1.9	1.4	1.1	0.9	14.3	10.9	6.3
年齢別	75歳以上(n=1,122)	46.7	25.4	26.3	15.0	15.9	14.0	11.6	8.9	10.1	7.8	8.6	5.6	6.5	2.3	1.5	1.5	1.3	15.7	5.5	5.9
	65～74歳(n=758)	33.1	13.7	11.9	13.9	8.8	10.8	7.1	6.3	3.6	5.3	3.8	5.4	3.2	1.2	1.2	0.3	0.3	12.4	19.1	6.3

### (9) 市への要望〈自由回答〉(問59)

※整理中